

令和4年活動報告 R4年4月～R5年3月

東部居宅介護支援事業所

| | 要介護請求 件数 | 金額 | 介護予防請 求件数 | 金額 | 合計金額 (円) |
|-----|--------------|-------------------|--------------|----------------|-------------------|
| 4月 | 106 | 1,252,940 | 12 | 49,550 | 1,302,490 |
| 5月 | 100 | 1,162,500 | 12 | 49,550 | 1,212,050 |
| 6月 | 104 | 1,225,200 | 12 | 49,550 | 1,274,750 |
| 7月 | 103 | 1,207,440 | 8 | 33,550 | 1,240,990 |
| 8月 | 107 | 1,269,360 | 8 | 33,550 | 1,302,910 |
| 9月 | 107 | 1,279,300 | 7 | 29,240 | 1,308,540 |
| 10月 | 105 | 1,241,060 | 7 | 29,240 | 1,270,300 |
| 11月 | 108 | 1,292,000 | 5 | 20,620 | 1,312,620 |
| 12月 | 106 | 1,257,600 | 7 | 29,240 | 1,286,840 |
| 1月 | 100 | 1,172,160 | 6 | 24,930 | 1,197,090 |
| 2月 | 96 | 1,156,180 | 6 | 24,930 | 1,181,110 |
| 3月 | 98 | 1,154,300 | 5 | 20,620 | 1,174,920 |
| | 1,240 | 14,670,040 | 95 | 394,570 | 15,064,610 |

研修会参加報告

東部居宅介護支援事業所

| |
|---|
| ・ 6月17日 zoom参加 第1回介護支援専門員協会定例会 (3名参加) 福祉用具最近情報Q&A、須賀川市重層支援事業について |
| ・ 6月23日 zoom参加 介護支援専門員更新研修・事前研修 (武藤参加) ケアマネジメントの基本的確認について 吉田光子先生 |
| ・ 7月19日～22日 zoom参加 主任介護支援専門員員研修会 (武藤参加) |
| ・ 8月19日 zoom参加 第2回介護支援専門員協会定例会 (3名参加) 拠点センターの役割「ACPについて」 |
| ・ 11月7日 県研修会 精神障害者地域生活移行研修会 (武藤参加) |
| ・ 11月8日市主催・高齢者虐待対応研修会 (武藤参加) |
| ・ 11月8日～18日 ケアマネ専門課程Ⅱ更新研修の為に座学zoomにて (本田参加) |
| ・ 11月16日 第3回介護支援専門員協議会研修会 (小黒参加) |
| ・ 12月16日 第4回介護支援専門員協議会研修会 (3名参加) |
| ・ 12月17日須賀川市拠点センター研修会 (YouTube) 認知症について (3名参加) |
| ・ 1月23・25日 福島県主催ケアマネの為にテーマ別研修会 (3名参加) |
| ・ 1月30・31日 介護支援専門員・専門課程Ⅱ更新研修会 (本田参加) |
| ・ 2月3日 福島県主催ケアマネの為にテーマ別研修会 (3名参加) |
| ・ 2月10日 第5回介護支援専門員協議会研修会 (3名参加) |
| ・ 2月22日 須賀川市拠点センター研修会 事例提供 (本田) (3名参加) バイタルリンクについて事例をツウしての検討会 |
| ・ 3月16日 須賀川市・ケアマネ協議会 合同研修会 (3名参加) |

* ケアマネ更新研修は今年度よりムーブ研修となりました。

* 市の研修棟は、以前のように現地での参加とムーブでの併用となっています。

令和4年度 須賀川東部地域包括支援センター事業報告

1. 地域包括支援センター職員数

(人)

| | |
|-----------|---|
| 保健師等 | 1 |
| 社会福祉士 | 3 |
| 主任介護支援専門員 | 0 |
| 合 計 | 4 |

※R5年10月主任介護支援専門員取得予定(1名)

2. 住宅改修(包括作成分)

(件)

| R3年度 | R4年度 |
|------|------|
| 2 | 1 |

3. 介護予防支援及び介護予防ケアマネジメント

給付管理件数

(件)

| | R3年度 | | R4年度 | |
|-----|------|------|------|-------|
| | 合計 | 月平均 | 合計 | 月平均 |
| 包括 | 738 | 61.5 | 1167 | 97.25 |
| 委託 | 195 | 16.3 | 51 | 4.25 |
| 合 計 | 933 | 77.8 | 1218 | 101.5 |

4. 委託先事業所

- ①東部居宅介護支援事業所 ②ニューワーク居宅介護支援事業所
- ③福永居宅介護支援事業所 ④南東北春日居宅介護支援センター
- ⑤JA夢みなみ居宅 ⑥あいセルフ居宅
- ⑦だんらん居宅介護支援事業所

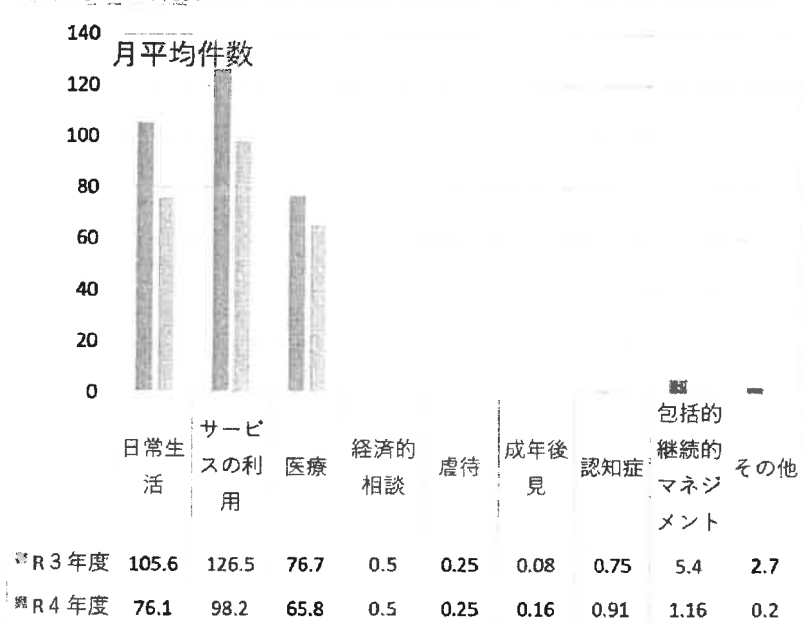
5. 相談実績

相談方法

| | R3年度 | | R4年度 | |
|-----|-------|-------|-------|-------|
| | 合計 | 月平均 | 合計 | 月平均 |
| 電話 | 665 | 55.4 | 482 | 40.1 |
| 来所 | 77 | 6.4 | 54 | 4.5 |
| 訪問 | 955 | 79.6 | 718 | 59.8 |
| その他 | 5 | 0.4 | 2 | 0.1 |
| 合計 | 1,702 | 141.8 | 1,256 | 104.6 |

6. 相談内容

月平均延べ件数



7. ウルトラ週いっ会

(団体)

| R3年度 | R4年度 |
|------|------|
| 7 | 9 |

①雨田区民館 ②塩田区民館 ③上小山田区民館

④狸森南上集会所 ⑤東部包括 ⑥東部包括

⑦堤区民館 ⑧大栗区民館 ⑨あおばサロン(月1回)

8. ぼんぼこカフェ(認知症カフェ)

(開催回数)

| R3年度 | R4年度 |
|------|------|
| 7 | 5 |

(地域活動・会議・研修等 出席内容)

4月

ウルトラ週いっ会支援 5団体支援

- 4月15日 看護学生包括視察（公立岩瀬病院）
- 4月19日 ぼんぼこカフェ①(モルック大会)
- 4月19日 あおば地区通いの場体験会
- 4月20日 須賀川市地域包括支援センター代表者会議①
- 4月26日 須賀川市認知症地域支援推進員会議①
- 4月27日 看護学生包括視察（公立岩瀬病院）

5月

ウルトラ週いっ会支援 4団体支援

- 5月11日 看護学生包括視察（公立岩瀬病院）
- 5月11日 紡推進会議①
- 5月13日 サービス調整会議①
- 5月16日 第2・5・7民生委員方部会①②
- 5月17日 あおば地区サロン訪問①
- 5月17日 ぼんぼこカフェ②(明治栄養セミナー)
- 5月18日 須賀川市地域包括支援センター代表者会議②
- 5月19日 須賀川市重層的支援体制整備ネットワークキックオフ会議
- 5月20日 須賀川市認知症地域支援推進員会議②
- 5月26日 地域包括ケアシステム総論的研修会
- 5月31日 第9次総合計画地域懇談会（小塩江）

6月

ウルトラ週いっ会支援 4団体支援

- 6月2日 第9次総合計画地域懇談会（大東）
- 6月8日 自立支援型地域ケア会議（アドバイザー）
- 6月13日 第2・5・7民生委員方部会③④
- 6月15日 須賀川市地域包括支援センター代表者会議③
- 6月15日 SC交流会①
- 6月21日 ぼんぼこカフェ③(認知症サポーター養成講座)
- 6月21日 あおば地区サロン訪問(モルック)②
- 6月24日 須賀川市高齢者虐待対策ワーキンググループ①
- 6月28日 須賀川市権利擁護部会①

7月

ウルトラ週いっ会支援 4団体支援

- 7月1日 自立支援型地域ケア会議基礎研修
- 7月11日 第2・5・7 民生委員方部会⑤⑥
- 7月13日 自立支援型地域ケア会議
- 7月14日 狸森南上地区室内モルック体験会
- 7月19日 ぼんぽこカフェ④(交通安全教室)
- 7月19日 第1回須賀川市地域包括支援センター運営協議会
- 7月20日 須賀川市地域包括支援センター代表者会議④
- 7月21日 SC交流会②
- 7月22日 あおば町出前講座
- 7月25日 堤地区ボランティア講習会
- 7月27日 県中包括協議会役員会①
- 7月29日 サマーショートボランティア
- 7月29日 須賀川市認知症地域支援推進員会議④

8月

ウルトラ週いっ会支援 3団体支援

- 8月2日 災害時対応情報交換会
- 8月5日 サマーショートボランティア
- 8月17日 須賀川市地域包括支援センター代表者会議⑤
- 8月22日 高齢者権利擁護推進事業擁護者による高齢者虐待対応基礎研修会
- 8月23日 あおば地区サロン訪問③
- 8月26日 須賀川市高齢者虐待対策ワーキンググループ②
- 8月29日 須賀川市認知症地域支援推進員会議⑤
- 8月30日 介護予防ボランティア受け入れ

9月

ウルトラ週いっ会支援 4団体支援

- 9月5日 介護予防ボランティア地域活動②
- 9月13日 研修：総合的な権利擁護支援策を充実する必要性とモデル事業の概要
- 9月14日 サービス調整会議②
- 9月14日 自立支援型地域ケア会議③
- 9月15日 令和4年度認知症地域支援推進員現任者研修①
- 9月16日 令和4年度認知症地域支援推進員現任者研修②
- 9月16日 モルック交流会（ブルースタジアム）
- 9月21日 須賀川市地域包括支援センター代表者会議⑥
- 9月27日 小塩江公民館出前講座
- 9月30日 SC交流会③

10月

ウルトラ週いっ会支援 6団体支援

- 10月11日 須賀川市認知症地域支援推進員会議⑥
- 10月12日 自立支援型地域ケア会議（アドバイザー）④
- 10月13日 地域介護専門職員研修 相談援助面接研修①
- 10月14日 地域介護専門職員研修 相談援助面接研修②
- 10月14日 サービス調整会議③
- 10月14日 須賀川市高齢者虐待対策ワーキンググループ③
- 10月17日 第2・5・7 民生委員方部会⑨⑩
- 10月18日 ぼんぼこカフェ⑤(運動教室)
- 10月19日 須賀川市地域包括支援センター代表者会議⑦
- 10月20日 県中包括協議会役員会②
- 10月28日 サービス調整会議④
- 10月28日 須賀川市権利擁護部会②

11月

ウルトラ週いっ会支援 6団体支援

- 11月7日 高齢者虐待対応研修会
- 11月7日 大東児童クラブ・介護予防ボランティアモルック交流会
- 11月8日 精神障がい者地域生活移行理解促進研修会
- 11月9日 紡推進会議③
- 11月9日 自立支援型ケア会議⑤
- 11月9日 サービス調整会議⑤
- 11月11日 通いの場連絡員交流会及びウルトラ長寿体操2体験会
- 11月14日 第2・5・7 民生委員方部会⑨⑩
- 11月16日 認知症初期集中支援チーム会議
- 11月16日 須賀川市地域包括支援センター代表者会議⑧
- 11月17日 認知症初期集中支援チーム研修
- 11月18日 認知症初期集中支援チーム研修
- 11月18日 生活支援コーディネーター研修会
- 11月18日 サービス調整会議⑥
- 11月30日 介護支援専門員専門研修Ⅱ

12月

ウルトラ週いっ会支援 6団体支援

- 12月1日 介護支援専門員専門研修Ⅱ
- 12月9日 スマートフォン講習会補助
- 12月16日 須賀川市高齢者虐待対策ワーキンググループ④
- 12月19日 県中包括協議会研修会・交流会①
- 12月20日 須賀川市認知症地域支援推進員会議⑧
- 12月21日 須賀川市地域包括支援センター代表者会議⑨
- 12月21日 SCカフェ研修
- 12月26日 須賀川市権利擁護部会③

1月

ウルトラ週いっ会支援 5団体支援

- 1月6日 CM実務研修①
- 1月11日 CM実務研修②
- 1月12日 CM実務研修③
- 1月13日 CM実務研修④
- 1月18日 須賀川市地域包括支援センター代表者会議⑩
- 1月19日 サービス調整会議⑦
- 1月25日 生活支援コーディネーター研究協議会 研修
- 1月25日 CM実務実習①
- 1月26日 須賀川市高齢者虐待対策ワーキンググループ⑤（研修）
- 1月27日 CM実務実習②
- 1月31日 認知症地域支援推進員会議⑩
- 1月31日 ケアプランデータ連携システム説明会

2月

ウルトラ週いっ会支援 7団体支援

- 2月2日 成年後見制度利用促進研修会
- 2月6日 長野県移動サービス事例報告会
- 2月7日 CM実務実習③
- 2月8日 自立支援型地域ケア会議（アドバイザー）⑤
- 2月10日 県中圏域若年性認知症意見交換会
- 2月10日 CM実務実習④
- 2月13日 CM実務実習⑤
- 2月14日 高齢者虐待対応研修会
- 2月15日 包括支援センター代表者会議⑪
- 2月15日 静岡県移動サービス事例報告会
- 2月15日 第2・5・7 民生委員方部会⑪⑫
- 2月16日 県中包括協議会役員会③
- 2月17日 高齢者虐待対策ワーキンググループ⑤

- 2月22日 須賀川地方在宅医療・介護連携拠点センター主催研修
- 2月24日 須賀川市権利擁護部会④
- 2月24日 サービス調整会議⑧
- 2月27日 CM実務研修⑤
- 2月28日 CM実務研修⑥

3月

ウルトラ週いっ会支援 7団体支援

- 3月1日 認知症地域支援推進員会議⑩
- 3月2日 地域づくり加速化事業市町村支援に係る報告会①
- 3月2日 福祉関係者の為の任意後見の基礎知識研修
- 3月3日 地域づくり加速化事業市町村支援に係る報告会②
- 3月7日 CM実務研修⑦
- 3月7日 重層的支援体制整備事業に関わる意見交換会
- 3月8日 CM実務研修⑧
- 3月8日 自立支援型地域ケア会議⑥
- 3月9日 CM実務研修⑨
- 3月15日 紡推進会議④
- 3月15日 包括支援センター代表者会議⑫
- 3月15日 県中包括協議会役員会④
- 3月16日 第2回生活支援コーディネーター研修会
- 3月16日 須賀川地方管内相談支援専門員および介護支援専門員、
地域包括支援センター職員合同研修会
- 3月17日 虐待支援検討会議
- 3月17日 虐待による死亡を二度と起こさない対応策を検討する会議①
- 3月20日 須賀川市地域包括支援センター運営協議会②

令和4年度 下半期（10月～3月）はっぴいチャイルド報告

（児童発達支援・放課後等デイサービス）

下半期もまだコロナ感染症は収まっていません。はっぴいチャイルドでは事業所内での発生はなく閉鎖せず営業。しかし家庭内での罹患や濃厚接触者などで、利用者8名・職員4名と順に休みました。下半期の利用者の休みはのべ200名です。昨年度の下半期と比べ43名減ですが、収入の減になると心配しています。又、コロナだけの問題ではなく、須賀川市内にサービス事業所が増え、送迎をする事業所が多くなってきました。働く親さん達は、療育の中身よりそちらを優先する傾向が見られ競争の時代になってきました。そんな中、三春から、はっぴいチャイルドを名指しで3名のお子さんが通所しています。来年度より限定された距離の範囲内で送迎を開始します。

令和5年4月からマスクの使用が緩和されてきましたが、はっぴいではまだマスクをして療育をしています。下半期も利用者に沿って、丁寧に支援をしています。3月末付で6年務めた男性職員が退職しました。

1・支援内容の充実

- ・クリスマス会 企業様より、クリスマスケーキを頂戴し、急遽のクリスマス会を実施する。紙芝居・変身ゲーム・まきまきゲーム・ケーキの会食と楽しいパーティーとなる。（7名参加）療育の児童も終わってからケーキを食べ、ゲームをする。（5名）
- ・高校生ボランティア 習字と算数を教えてもらう（5名）「お正月」「明るい心」お手本をよく見て上手に書けました。
- ・お花見 花かいどうやムスカリの花が満開の中、未就学児さんがお庭でお弁当を食べました。良い笑顔でした。
- ・2階で遊具遊び 階段の上り下りの練習と2階で走ったり、サーキット遊びをする。又、頂いたブランコ・滑り台を使って体を動かす遊びをしました。（未就学児）
- ・個別面談をする （2月）家庭・学校・事業所の様子を話し合う。良い変化・困り感などを話し合います。次の支援の目標にします。
- ・個別支援計画の中間評価と修正 中間評価をして、目標が達成されてない原因を考え、次につなげます。
- ・トイレに入れない利用者 ポータブルトイレを購入、目隠しカーテンをして 廊下でする→カーテンを移動、トイレ近くでする→トイレの戸を開け、カーテンをしトイレでする。時間をかけて成功3回目。

2・関係機関との連携

- ・担当者会議 モニタリング会議 ようやく学校や幼稚園で会議が行われる様になりました。担会（13名）モニタリング（11名）

- ・自立支援協議会 事業所部会（1回）こども部会（2回）オンライン（1回）

3・保護者への支援

- ・おしゃべり会 10/21 小学校に入る迄に出来て欲しい事（7名）
- ・おしゃべり会 12/9 家庭で出来る構造化（6名）
- 2/10 先輩ママの話 学校・クラス選び（3名）
- ・公表アンケートをする 県中に提出 玄関・ホームページに載せる。結果を見て、新年度契約時に不足の物を文章にして渡す
- ・家庭連携 ○○家での兄弟喧嘩で顔に青あざ・傷があり、親さんと数回話し合う。親さんの困り事も聞き、親支援も行う
- ・はっぴいチャイルド通信発行（月一回）

4・職員の増加

- ・ハローワークに常勤（1名）・パート（1名）募集している。

5・定例会・職員会議・研修・スキルアップ

- ・定例会 理事長との定例会は出来ませんでした。
- ・職員会議 担会前・後のすり合わせ・報告。毎週金曜日午前中 利用者の話し合い
- ・事業所内研修 不審者対応・子どもの甘えについて ・家庭での事故
- ・児童管理責任者講習（今野幸恵）10/27・28 県・西郷村
- ・救急救命士研修 安藤先生講師 人形を使って人口呼吸・怪我の手当など
- ・オンラインスキルアップ研修（吉田・今野）
- ・相談支援員・管理者の研修（吉田・今野）2/22 自立支援協

6・地域とのつながり

- ・クリスマスケーキプレゼント ミニストップ鏡石パーキングエリア店様
5号ケーキ 5個 頂く
- ・バレンタインギフト(本・その他)プレゼント
ぼたんロータリー 須賀川ロータリー様
47,000円分頂戴する。

7・事務連絡

- ・10月 ・最低賃金の見直し（10円～15円アップになる）・福祉調査表提出
- ・11月 ・国から抗原キットが送られてくる。一箱（25ケ）職員に配布
- ・12月 ・ボーナス・処遇改善支給 ・事務所の窓ガラス交換 裏玄関の鍵を直す
・県・物価高騰補助（電気・ガス・ガソリン代）申請する
- ・1月 ・下水道点検 修理
- ・2月 ・アルソック 点検 非常口デンキ交換

- ・3月 ・県中福祉 （事業所アンケート公表）提出
- ・ 期末手当（処遇改善費・ベースアップ加算）支給
- ・ はっぴいチャイルド・にじいろの新しい看板が出来上がる
- ・ 退職する職員のお別れ会をする

日中一時 にじいろの報告

年々利用者は減ってきているものの親の就労により、ご家族が迎えに来る時間まで、日中一時を利用して待つなど、小さいお子さんのご利用、お家の方の緊急時に預けられる場所の一つとしてご利用契約を進めている。

定期的な利用に結びつかないので、稼働率は低い、又未就学児～高校生と幅広い年齢層のご利用が可能のため、安全に配慮し見守らなければならない。

利用人数

| 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|-----|-----|-----|----|----|----|
| 7名 | 7名 | 9名 | 7名 | 5名 | 9名 |

令和4年利用状況

はっぴいチャイルド

放課後等デイサービス

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 | | |
|--------|----|-----|-----|----|----|-----|-----|-----|-----|----|-----|----|------|----------|--------|
| 利用者数・人 | 23 | 23 | 23 | 23 | 23 | 21 | 21 | 21 | 21 | 21 | 21 | 21 | 262 | | |
| 支援日数・日 | 20 | 19 | 22 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 | 18 | 19 | 22 | 240 | | |
| 平日 人数 | 81 | 104 | 134 | 71 | 34 | 105 | 111 | 102 | 98 | 90 | 110 | 92 | 1132 | 平日・休日の合計 | 1,356人 |
| 休日 人数 | 23 | 4 | 3 | 41 | 84 | 2 | 5 | 0 | 20 | 5 | 0 | 37 | 224 | 一日平均 | 5,65人 |
| 欠席時対応 | 18 | 18 | 10 | 10 | 9 | 9 | 9 | 25 | 21 | 14 | 13 | 20 | 176 | 休み合計 | 250人 |
| 休み | 10 | 7 | 3 | 4 | 14 | 4 | 3 | 7 | 2 | 5 | 8 | 7 | 74 | 休み平均 | 1.04人 |

児童発達支援

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 | | |
|--------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|------|-------|
| 利用者数・人 | 7 | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 100 | | |
| 支援日数・日 | 15 | 15 | 18 | 16 | 18 | 15 | 16 | 16 | 16 | 14 | 15 | 17 | 191 | | |
| 平日 人数 | 46 | 42 | 68 | 60 | 71 | 67 | 60 | 67 | 65 | 55 | 70 | 77 | 748 | 一日平均 | 3.91人 |
| 欠席時対応日 | 9 | 9 | 4 | 4 | 4 | 3 | 4 | 6 | 13 | 7 | 5 | 6 | 74 | 休み合計 | 122人 |
| 休み | 3 | 6 | 3 | 3 | 5 | 3 | 5 | 7 | 5 | 3 | 2 | 3 | 48 | 休み平均 | 1.56人 |

令和4年度7館児童クラブ館事業報告書

今年度もコロナ対策に重点を置き、児童や職員が安全に過ごせるように努めました。マスク・体温チェック・消毒に努め殺菌庫や空間殺菌の機器を活用して引き続き消毒作業をしました。

オンラインで結んで、年7回の運営指針の研修や資格研修に参加した職員の報告会などを行い情報の共有図りました。また、年2回7館を結んで交流会をし、離れた場所でも同時に競技を楽しむことが出来ました。対面では、毎月の定例会や救命救急法の研修会、インシデント研修会などを行い、話し合いをすることで理解を深めました。

| | | 行事名 | 参加人数 | 特記事項 | 備考 |
|---|----|---------------------------------------|-----------------------|---|----|
| 4 | 15 | 臨時例会 各館（リモート） | 安藤館長 職員41名 | 各館の職員自己紹介 | |
| | 20 | 4月定例会 二小児童クラブ館 | 理事長 安藤館長 職員8名 | <ul style="list-style-type: none"> ・運営に関する事項について ・定例会、安全委員会等年間計画 ・各種委員会等担当者について ・事故対応、事故報告書について | |
| 5 | 10 | 第1回安全委員会 各館（リモート会議） | 安藤館長 職員8名 | <ul style="list-style-type: none"> ・年間計画について ・コロナ予防対策について ・ヒヤリハット事例について | |
| | 12 | 広報・ホームページ係 会 各館（リモート会議） | 安藤館長 職員8名 | <ul style="list-style-type: none"> ・お便りの発行について ・ホームページの充実について | |
| | 18 | 5月定例会 白江児童クラブ館 | 安藤館長 職員8名 | <ul style="list-style-type: none"> ・感染拡大防止重点対策について ・児童クラブ館関係予算について ・施設の点検について ・営繕箇所及び備品購入希望調査等について | |
| | 19 | 第1回職員研修「運営 指針 part7」 各館（リモート研修） | 安藤館長 職員40名 | 職場倫理及び事業内容の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・放課後児童クラブの社会的責任と職場倫理 ・要望及び苦情への対応 ・事業内容向上への取り組み | |
| | 31 | 発達障害児等について 各館（リモート研修） | 安藤館長 菅藤先生 職員38名 | 特別な支援を必要とする子どもたちへの対応 <ul style="list-style-type: none"> ・LD児、ADHD児等への対応 | |
| 6 | 7 | 第2回職員研修「運営 指針 part1」 各館（リモート研修） | 安藤館長 職員37名 | <ul style="list-style-type: none"> ・放課後児童クラブとは何か ・基準と運営指針の策定 ・運営指針の要点 ・放課後児童健全育成事業の役割 ・育成支援の基本 | |

| | | | | | |
|---|----|-------------------------------------|-------------------------|--|--|
| 6 | 14 | 6月定例会 白方児童クラブ館 | 理事長 安藤館長 職員8名 | <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナ感染症対策マスクの着用の留意点等について ・子どもの感染拡大防止重点対策終了に伴うおやつ提供について | |
| | 14 | 第1回7館交流実行委員会 白方児童クラブ館 | 安藤館長 職員8名 | リモート交流会担当について 7月…二小、大東、日高見、白方 12月…柏城、かしまの森、白江 | |
| | 28 | 第1回救命救急法研修会 各館（リモート研修） | 理事長 安藤館長 職員39名 | <ul style="list-style-type: none"> ・応急手当の必要性 ・救命処置 ・ファーストエイド | |
| 7 | 7 | 第3回職員研修「運営指針 part2」 各館（リモート研修） | 安藤館長 職員37名 | 事業の対象となる子どもの発達 <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの発達と児童期 ・児童期の発達の特徴 ・児童期の発達過程と発達領域 ・児童期の遊びと発達 | |
| | 12 | 第2回7館交流実行委員会 各館（リモート会議） | 職員5名 | 7月交流会の内容検討 大東…○×クイズ 白方…あるなしクイズ 二小…これは何でしょう？ゲーム 日高見…職員ティッシュタワー | |
| | 13 | 7月定例会 かしまの森児童クラブ館 | 理事長 安藤館長 職員8名 | <ul style="list-style-type: none"> ・夏休み中の新型コロナ感染症対策について ・熱中症予防について ・おやつについて | |
| | 14 | 安全委員会 第1回ヒヤリハット事例の検討 二小児童クラブ館 | 安藤館長 職員8名 | 4月～6月末まで <ul style="list-style-type: none"> ・登館トラブル ・児童同士 ・危険なこと ・その他 | |
| | 14 | 第1回レクリエーション研修 各館（リモート研修） | 安藤館長 職員37名 | <ul style="list-style-type: none"> ・アイスブレイクゲーム ・歌 ・全員参加型ゲーム | |
| 8 | 22 | 7館リモート交流会 各館（リモート） | 安藤館長 職員41名 児童276名 | スカイプを使用して7館でリモート交流会を開催した。画面を通じてクイズを楽しんだ。職員ティッシュタワーは大東が優勝。 | |
| | 26 | 8月定例会 日高見児童クラブ館 | 理事長 安藤館長 職員8名 | <ul style="list-style-type: none"> ・夏休み中の各館の様子について ・7館交流会について（反省） ・児童クラブ保護者会費について ・切れ目のない支援体制支援事業 | |

| | | | | | |
|----|----|-----------------------------------|-------------------------------|---|--|
| | | | | ・研修について | |
| | 30 | 第4回職員研修「運営指針 part3」 各館（リモート研修） | 安藤館長 職員36名 | 放課後児童クラブにおける育成支援の内容 ・育成支援の内容 ・保護者との連携 ・育成支援に含まれる職務内容と運営にかかわる業務 | |
| 9 | 13 | 第5回職員研修「運営指針」 part4 各館（リモート研修） | 安藤館長 職員39名 | 放課後児童クラブにおける育成支援の内容 ・障がいのある子どもへの対応 ・特に配慮を必要とする子どもへの対応 | |
| | 14 | 9月定例会 二小児童クラブ館 | 理事長 安藤館長 職員8名 | ・令和5年度入館事務について ・上半期業務報告書について ・館長面談について ・トロリーについて | |
| | 14 | 第1回インシデント研修会 二小児童クラブ館 | 安藤館長 菅藤先生 圓通先生 職員41名 | <ADHD等の理解と対応> 密にならないよう教室とホールを使い3班に分かれて事例の研究、協議をし、内容を発表した | |
| 10 | 7 | レクリエーション研修 各館（リモート研修） | 安藤館長 職員40名 | 「モルック」の遊び方 ルールと実技 | |
| | 19 | 10月定例会 大東児童クラブ館 | 理事長 安藤館長 職員8名 | ・令和4年度放課後児童支援員認定資格研修について ・資質向上研修について ・インフルエンザ予防接種 ・切れ目のない支援体制支援事業について | |
| | 27 | 第6回職員研修「運営指針 part5」 各館（リモート研修） | 安藤館長 職員38名 | 放課後児童クラブの運営 ・職員体制 ・子ども集団の規模（支援の単位） ・開所時間及び開所日 ・利用の開始等に関わる留意事項 ・運営主体 ・労働環境整備 ・適正な会計管理及び情報公開 ・学校との連携 ・保育所、幼稚園等との連携 ・地域、関係機関との連携 ・学校、児童館を活用して実施する放課後児童クラブ | |

| | | | | | | |
|----|----|-------------------------------------|-----------------------|--|--|--|
| 11 | 9 | 安全委員会 第2回ヒヤリハット事例の検討 二小児童クラブ館 | 安藤館長 職員8名 | 7月～10月末まで ・登館トラブル ・危険なこと ・児童同士・その他 | | |
| | 10 | 第7回職員研修「運営指針 part6」 | 安藤館長 職員38名 | 施設設備、衛生管理、安全対策 ・施設及び設備 ・衛生管理及び安全対策 | | |
| | 16 | 11月定例会 柏城児童クラブ館 | 理事長 安藤館長 職員8名 | ・令和5年度入館事務について ・各種研修会について ・第2回救急法講習会について ・7館交流会について ・インフルエンザ予防接種について | | |
| | 21 | 救命救急法 柏城児童クラブ館 | 安藤館長 職員12名 | 人形を使って AED の操作と救命救急法の学ぶ | | |
| | 22 | 救命救急法 二小児童クラブ館 | 安藤館長 職員11名 | 人形を使って AED の操作と救命救急法を学ぶ | | |
| | 29 | 7館交流実行委員会 各館（リモート） | 職員4名 | 7館交流の実施について 競技の確認 | | |
| | 12 | 6 | 7館交流実行委員会 各館（リモート） | 職員4名 | 7館交流の実施について 競技の確認（最終） | |
| | | 15 | 救命救急法 白江児童クラブ館 | 安藤館長 職員10名 | 白江・白方・日高見・かしまの森 人形を使って AED の操作と救命救急法を学ぶ | |
| | | 21 | 12月定例会 二小児童クラブ館 | 安藤館長 職員8名 | ・令和5年度入館事務について ・各種研修会について再確認 ・パソコンアップデートについて ・冬休み期間について | |
| | | 26 | 7館リモート交流会 各館（リモート） | 安藤館長 職員40名 児童221名 | ・準備運動「アブラハムには7人の子」 ・「あおいでコロコロ」 ・「スリッパ渡しリレー」 ・「新聞玉入れ」 ・手話ダンス「新時代」 | |
| | | 1 | 18 | 1月定例会 二小児童クラブ館 | 安藤館長 職員8名 | ・7館リモート交流会の反省 ・研修に係る提出書類について ・各種研修会報告会について |
| | 26 | 資格研修報告会 各館（リモート） | 安藤館長 職員37名 | 資質向上研修の報告 初任者…二小 柏城 専門…柏城 | | |

| | | | | | |
|---|----|-------------------------------------|---------------|---|--|
| | | | | 認定資格研修 二小、日高見、白方…各1名 | |
| 2 | 14 | 2月定例会 二小児童クラブ館 | 安藤館長 職員8名 | <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度新入児オリエンテーションについて ・各種研修報告会について ・令和5年度おやつ代について ・児童クラブ館自己評価シートについて | |
| | 16 | 資格研修報告会 各館（リモート） | 安藤館長 職員40名 | 資質向上研修 中堅者…白方、白江 専門…柏城 認定資格研修 二小…2名、柏城 | |
| 3 | 7 | 安全委員会 第3回ヒヤリハット事例の検討 二小児童クラブ館 | 安藤館長 職員8名 | 11月～2月末まで 登館トラブル 危険なこと 児童同士・その他 | |
| | 15 | 3月定例会 二小児童クラブ館 | 安藤館長 職員8名 | <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度児童クラブ館事業計画について ・入館式について ・令和4年度事業報告書について ・児童クラブ館自己評価シートについて ・廃品回収、個別面談について | |



11月22日 救命救急法研修
人形を使ってAEDの操作と救命救急の体験をしました。
(二小児童クラブ館の様子)

12月26日 7館リモート交流会
7館221人がリモートで参加しました。「あおいでコロコロ」、「新聞玉入れ」、「スリッパ渡しリレー」をしました。(二小児童クラブ館、スリッパ渡しリレーの様子)



令和4年度 柏城児童クラブ館事業報告

今年度も、一年を通して新型コロナウイルス感染症の対策をとりながら状況に合わせて生活を送りました。年度当初の4月と5月は、新型コロナウイルス感染症の感染者や濃厚接触者が多い状況のため、臨時休館の対応を取りました。

行事においては、年間計画にあった保護者行事は中止とし、誕生会やおたのしみ会などの館内行事は学年ごとや日程を分けるなどの工夫をし、子ども主体で内容や進行をすることで少ない行事でも、子どもたちが楽しんで参加できるようにして実施しました。

長期休み中に、うつみね福祉会運営の7館でリモートを活用した交流会を取り入れ、クイズやゲーム運動会を行い同年代の子どもと交流し楽しく参加することができました。

年間計画で月ごとに予定されている交通安全教室や防災教室も、計画通りに行うことができました。紙芝居や動画、クイズなどを導入し、子どもたちが興味を持てる内容で、楽しみながら身につくように実施しました。須賀川消防署と交通教育専門委員の協力により防災指導や交通安全指導は、学年ごとに3回に分けて実施していただき、多くの児童が参加できるよう、画像やクイズ、信号の渡り方の実践を行い、安全に対する知識を身につけることができました。

| 月 | 日 | 行事名 | 参加人数 | 特記事項 | 備考 |
|---|-------|---------|-----------------------------|-------------------------|----|
| 4 | 2～5 | 臨時休館 | | 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため | |
| | 6 | 入館式 | | 式典中止 資料の配布のみ実施 | |
| | 11 | こいのぼり制作 | 児童 183名 | 将来の夢を鱗に描き大きなこいのぼりを製作 | |
| | 27 | 誕生会 | 児童 146名 | 自己紹介 誕生児のインタビュー | |
| 5 | 2～7 | 臨時休館 | | 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため | |
| | 16 | 一日開館日 | 児童 42名 | 小学校運動会の振替休業のため一日開館 | |
| | 18 | 交通安全教室 | 児童 73名 | 館内の過ごし方（コロナ禍での過ごし方の注意） | |
| | 30 | 防災教室 | 児童 127名 | 「いかのおすし」を紙芝居で学びました。 | |
| 6 | 4 | 奉仕作業1期 | 保護者 36名 児童 19名 支援員 7名 | 保護者参加による館内清掃 | |
| | 15～16 | 短冊制作 | 児童 176名 | 七夕の短冊の制作を学年ごとに作業し行いました。 | |

| 月 | 日 | 行 事 名 | 参 加 人 数 | 特 記 事 項 | 備 考 |
|----|-------------|----------------------|---|--|-----|
| 6 | 22 | 誕生会 | 児童 154 名 | 誕生時インタビュー | |
| | 22 | 交通安全教室 | 児童 154 名 | 雨の日の歩き方について、紙芝居で学びました。 | |
| 7 | 4, 5 | 交通安全教室 防災教室 | 児童 150 名 | 自転車の乗り方（アニメ） 洪水から身を守る（動画） | |
| | 7 | 誕生会 | 児童 156 名 | ゲーム、クイズ、誕生児インタビュー | |
| | 20 | お楽しみ会 | 児童 134 名 | 3, 4, 5 年生が射的や釣り、ポーリングなど手作りの出し物で1, 2 年生をもてなし楽しく過ごしました。 | |
| 8 | 22 | うつみね福祉会 「リモート交流会」 | 児童 35 名 | うつみね福祉会 7 館によるリモートで3, 4, 5 年生が参加し、交流を図りました。 | |
| 9 | 1 ～ 9 | 絵手紙制作 | 児童 1 年生 57 名 2 年生 44 名 3 年生 35 名 4 年生 33 名 5 年生 4 名 | 敬老の日にあわせ、お年寄りを敬う気持ちを育むとともに、祖父母へ感謝の絵手紙を制作し送りました。 | |
| | 21 | 防災訓練 | 児童 142 名 支援員 14 名 | 自由活動中の地震を想定した避難訓練で安全な避難方法を学びました。 | |
| | 28 | 交通安全教室 | 児童 146 名 | 交通教育専門委員に画像や一人一人安全な道路の歩き方の渡り方を実践し見てもらい安全に渡れるよう学びました。 | |
| 10 | 5 | 交通安全教室 | 児童 142 名 | 正しい道路の渡り方 | |
| | 8 | 奉仕作業 3 期 | 保護者 32 名 児童 17 名 支援員 7 名 | 保護者参加による館内清掃 | |
| | 25 | ドッジボール大会 | 児童 146 名 | 学年ごとに対抗戦で試合形式のドッジボールを楽しむ | |
| 11 | 7 | 防災教室 | 児童 97 名 | 須賀川消防署協力のもと、消防署の役割や災害時の対応を学び防災の知識を育 | |

| 月 | 日 | 行事名 | 参加人数 | 特記事項 | 備考 |
|----|---------------|-------------------|--|------------------------------|----|
| | | | | む。また、煙体験により避難方法を学ぶ | |
| 11 | 22 | 誕生会 | 児童 129名 | ゲーム、レクレーション 誕生児インタビュー | |
| | 28 | 交通安全教室 | 児童 111名 | 標識、標示 | |
| 12 | 6 | 誕生会 | 児童 120名 | ゲーム、レクレーション 誕生児インタビュー | |
| | 7 | 交通安全教室 防災教室 | 児童 136名 | 夜間の歩行 冬の災害 | |
| | 23 | クリスマス会 | 児童 143名 | クラスごとに出し物、ゲーム大会を開催 | |
| 1 | 10 | お年玉抽選会 | 児童 168名 | クラブから届いた年賀状によるくじ引きの開催で新年を祝う | |
| | 11 | 誕生会 かるた大会 | 児童 137名 | 昔ながらのあそびを友達と一緒に楽しんで取り組む。 | |
| | 18 | 交通安全教室 防災教室 | 児童 132名 | 雪道の歩き方 侵入者 | |
| 2 | 3 | 誕生会 節分 | 児童 132名 | 節分の由来を学び、豆まきをして日本の行事と風習を知る。 | |
| | 8 10 15 | 桜の木製作 | 児童 1年生 47名 2年生 36名 3年生 29名 4年生 27名 5年生 2名 | 1年の思い出にみんなで一つの桜の木を製作し、思い出を作る | |
| | 25 | 令和5年度入館前オリエンテーション | 保護者 30名 | 次年度の説明会を新規のみ対象とし開催 | |
| 3 | 3 | 誕生会 ひなまつり | 児童 138名 | レクレーションゲーム 誕生児インタビュー | |
| | 8 | 交通安全教室 | 児童 124名 | 1年間のまとめ | |
| | 23 | おわかれ会 | 児童 155名 | 出し物、ゲームをクラスごとで開催。 | |
| | 25 | 奉仕作業4期 | 保護者 34名 児童 8名 支援員 11名 | 館内清掃、教室移動 新年度準備 | |

令和4年度二小児童クラブ館年間事業報告書

新型コロナウイルス感染症とともに1年間様々な対応をしながらの生活となりましたが、行事も少しずつではありますが実施することができ、子ども達との思い出も作ることができたと思います。心残りなことは、保護者を交えての行事等が出来なかったことです。

今後、感染状況が落ち着き、本来のクラブ館での生活が日常に戻って来ることを願い、子どもたちや保護者の皆様との交流を深めていきたいと考えています。

また、クラブ館の生活をより良いものにするためにも支援員の勤務体制などの見直しも必要と感じます。

| 月日 | | 行事名 | 参加人数 | 特記事項 | 備考 |
|----|-------|------------------------|--------|--|----|
| 4 | 6 | 入館式(中止) | 児童74名 | 入館祝いの特別おやつと入館式資料等を配付し、入館式はコロナの影響で中止した。入学式当日濃厚接触者となった児童がおり、欠席児童が多かった。 | |
| 4 | 15～23 | 新型コロナウイルス感染拡大により、8日間休館 | | 新型コロナウイルス感染症感染拡大により、クラブ館8日間休館。 | |
| 5 | 27 | 4月・5月の誕生会 | 児童135名 | 4月生まれの誕生会が休館中で出来なかったため、5月生まれの誕生会と合同で行った。 | |
| 5 | 1 | こいのぼり | | 子ども達の写真を鱗に見立てて3匹のクラスごとのこいのぼりを玄関に飾りつけた。子ども達の健康を祈り職員で作成した。 | |
| 6 | | 一日施設長訪問中止 | | コロナの影響により一日施設長訪問が中止となったが、須賀川市より子ども達へプレゼントを購入していただいた。 | |
| 6 | 17 | 交通安全指導 | 児童135名 | 雨の日の危険について知り、安全な歩き方を学んだ。実際に、傘をさして歩くなど、体験を交えて実施。 | |
| 6 | 24 | 6月生まれの誕生会 | 児童138名 | 6月生まれの誕生会を行った。誕生児の紹介を放送で行い。特別おやつは、BTSのグミでとても喜んだ。 | |
| 7 | 8 | 七夕&7月生まれ誕生会 | 児童140名 | 7月七夕の短冊をウルトラマンの映画に合わせて準備。クラブ館の玄関に短冊。ホールに吹き流しを作成した。7月の誕生会は、「誕生日は、何の日？」を放送で紹介した。 | |
| 7 | 20 | お楽しみ会 | 児童132名 | 一学期終了日にみんなでご褒美の意味を込めてお楽しみ会を行う。ビンゴで商品ゲットした。お部屋ごとにホールに集まる密を避け工夫しながらの会となった。 | |
| 7 | 26～30 | 新型コロナウイルス感染症感染拡大による休館 | | 新型コロナウイルス感染症感染拡大のため5日間の休館。 | |

| | | | | |
|--------|--------------|----------------------------------|-------------------------|--|
| 8 | 3 | お買い物おやつ | 児童78名 | 100円という限られたお金を使い、計算を楽しみながらおやつを選ぶ。 密を避けるため人数を制限しながら高校生ボランティアに協力してもらい行った。 |
| 8 | 5 | 夏休み工作 プルプルゼリー石鹸 | 児童85名 高校生4名 | 夏休み期間の時間を有効に活用するため、作って見て触って楽しいプルプルゼリー石鹸を作った。 |
| 8 | 1～5 | 高校生ボランティア第二回 サマーショートボランティアを実施 | 高校生3名 | 3名の高校生ボランティアが5日間の日程でクラブ館の子ども達と過ごした。 水遊びの見守りや行事を通して高校生との交流が出来て良かった。 |
| 8 | 火木 天気の良い日 | 水遊び | 当日希望児童数 | 学校プールがないため、クラブ館で簡易プールを設置し、水遊びを実施。天候により、1日しか実施できなかった。 |
| 8 | 17 | 夏祭り | 児童94名 高校生4人 中学生3人 | イベント中止が相次ぐ中、少しでも子ども達が楽しめるように実施。 |
| 8 9 | 29～ 10 | 敬老の日プレゼント製作 「写真入りキーホルダー」 | 児童148名 | 祖父母に日頃の感謝の気持ちを伝える為、写真撮影をし、キーホルダーにしてプレゼントした。 |
| 8 | 22 | 7館リモート交流会 | 児童80名 | うつみね福祉会7館リモート交流会を実施。各館実行委員会を中心にクイズ大会を企画。職員対抗ティッシュBOXタワー積みを行った。 |
| 9 | 9 | お月見 | 児童121名 | 日本古来の風習である「お月見」に親しみ、おやつの時間にお月見のお話を聞いた。 |
| 9 | 20 | 台風14号接近の為朝から開館 | 児童59名 | 台風14号接近に伴い、朝から開館。ドッジボールなど体を動かして遊べる遊びを取り入れながら過ごす。 |
| 9 | 24 | 9月お誕生会 | 児童142名 | 9月生まれのお誕生児の「好きな食べ物」についてインタビューし、放送で発表した。 |
| 10 | 24 | 10月の誕生会 | 児童94名 | 10月生まれのお友達のいいところを放送で発表。 特別おやつは、ハッシュドポテト、ゼリー、ぶどうジュースでおしくいただきました。 |
| 10 | 24 | ハロウィンパーティー | 児童94名 | 毎年恒例の繰替え休日を利用し、お化け屋敷を作成。仮装をして写真を撮り、お化け屋敷にグループごとに入って楽しみました。 |
| 11 | 1～ | 勤労感謝のプレゼント制作 カレンダー作り | 児童153名 | 日頃の感謝の気持ちを込めて今年もカレンダー作りを行った。 |

| | | | | |
|----|----|------------------|--------|--|
| 11 | 25 | 11月の誕生会 | 児童118名 | 「将来の夢」とその理由をインタビューし発表した。特別おやつは、ポンデリング、ベビースターグミ、粒粒ミカンジュースでお祝い。 |
| 12 | 9 | 防災訓練火災 | 児童119名 | 実際にクラブ館から火災したことを想定し、避難訓練を行った。サイレンを聞きすみやかに避難出来たところと少しふざけてしまったところが見られた。しっかり振り返りを行い実際の災害時に生かせるようにしたい。 |
| 12 | 23 | 12月の誕生会 | 児童94名 | 「今年1番楽しかったこと」をインタビュー。おやつは、モスバーガー&ミカン&おとつとをおいしくいただきました。 |
| 12 | 23 | クリスマス会 | 児童94名 | 2学期頑張ったみんなへのご褒美をこめてビンゴゲームで景品ゲット。ステキなプレゼントに大喜びだった。 |
| 12 | 26 | クリスマス会仮装 | 児童93名 | 毎年恒例のクリスマス仮装パーティーを行った。今、人気のワンピースうたやアーニャの仮装を手作りし、子ども達が大喜びでした。 |
| 1 | 4 | お買い物おやつ | 児童24名 | 100円という限られたお金を使い計算しながら好きなおやつを選ぶ。 |
| 1 | 6 | お正月遊び カルタ取り大会 | 児童80名 | 毎年恒例のお正月遊び、かるた取り大会で大白熱。 |
| 1 | 10 | お年玉抽選会 | 児童111名 | 今年初の運試し、お年玉抽選会を行った。大吉中吉小吉みんながよい年になりますように。 |
| 1 | 13 | だんごさし | 児童128名 | 古き良き伝統を知り、コロナに負けず元気に過ごせるように願いを込めて実施。 |
| 1 | 20 | 1月の誕生会 | 児童132名 | 1月生まれの誕生会を実施。「飼いたいペット OR 飼っているペット」をインタビュー。特別おやつのアイスは、みんな大喜び。 |
| 1 | 27 | 交通安全指導【雪道の歩き方】 | 児童127名 | 雪が降った時にはなぜ危険なのか安全な歩き方を確認した。 |
| 2 | 3 | 2月の誕生会&節分 | 児童122名 | コロナ対策をしつつ、節分の豆まきを行い、2月生まれのお誕生会を行った。節分の由来も知ることが出来た。 |
| 2 | 10 | ポンタ君とじゃんけん大会 | 児童128名 | コロナ禍の中で行事が縮小されてしまっているため、少しでも子ども達が楽しめる行事を企画。ローソン影沼店さんご協力のもと楽しい時間を過ごした。 |
| 3 | 3 | 3月生まれ誕生会&ひな祭り | 児童130名 | コロナ対策をしつつ、誕生児のお祝いをする。ひな祭りの由来を聞いた。 |

| | | | | |
|---|----|----------|--------|--------------------------------------|
| 3 | 10 | 避難訓練(地震) | 児童134名 | 自分自身の身を守るための訓練。震災の日を忘れずに過ごせるよう伝えたい。 |
| 3 | 22 | お別れ会 | 児童122名 | 退館児とのお別れの会を行った。文集やアルバムプレゼントをみんなに渡した。 |



だんごさし

無病息災、みんなが健康に過ごせるようお願いを込めて飾りつけをしました。



クリスマス仮装大会

毎年恒例のクリスマスの仮装を行いました。



節分

心の中の鬼を退治。新聞紙で作った豆を鬼めがけて「鬼は外」「福は内」



ポンタ君とじゃんけん大会

ローソン影沼店さんご協力のもと、ポンタ君が来館。じゃんけん大会をして楽しみました。

令和4年度 白方児童クラブ年間事業報告書

今年度も新型コロナウイルス感染対策をしながらの活動ではありましたが、地域の方や学校のご協力のもと活動することが出来ました。

今年初めて実施したスポーツ鬼ごっこでは、高学年が低学年に丁寧にルールを教える場面や、チームで協力して活動する姿が見られました。学年関係なく全員で参加することができ、とても良い機会だったと思います。また、冬休みに行われた7館リモート交流会では各館が新時代の歌にのせて手話を披露し、他館と楽しく交流することが出来ました。今後も、子どもたちが主体的に活動することが出来るように、子どもたちの声に耳を傾け、工夫しながら行事を行っていききたいと思います。

| 実施月日 | 行事名 | 参加人数 | 特記事項 | 備考 |
|------|-----|-------------|---|----|
| 4 | 6 | 入館式 | コロナ対策の為に中止とし、資料とおやつを配付する | |
| | 11 | お約束説明会 | 28名 クラブ館の約束事について確認をする | |
| | 18 | 1年生歓迎会 | 38名 6年生が中心となり、児童クラブにまつわるクイズをする | |
| | 25 | こいのぼり制作 | 30名 児童の手形を押し、こいのぼり制作をして廊下に掲示する | |
| | 27 | 4月誕生会 | 35名 4月生まれの児童のお祝いをする | |
| 5 | 23 | 児童福祉月間 | コロナのため訪問は行わず、プレゼントを子どもたちに説明しお披露目する | |
| | 27 | 5月誕生会 | 28名 5月生まれの児童のお祝いをする | |
| 6 | 10 | 交通安全指導(雨) | 32名 雨の日の危険性、帰り道の危険な箇所について知る | |
| | 17 | 6月誕生会 | 38名 6月生まれの児童のお祝いをする | |
| | 21～ | 七夕制作 | 43名 短冊に願い事を書き、教室内に飾り付ける | |
| 7 | 7 | 7月誕生会 七夕 | 38名 七夕のお話を聞く 7月生まれの児童のお祝いをする | |
| | 20 | お楽しみ会 | 35名 多目的ホールを借りてレクリエーションをし、ビンゴでプレゼントをもらう | |
| | 26 | お買い物おやつ | 34名 玩具のお金を使用して、計算をしながら好きなおやつを買う | |

| | | | | | |
|----|----|--------------|-----|--|--|
| 8 | 3 | 工作 | 18名 | バスボムを作り、しくみについて知る | |
| | 22 | 7館リモート交流会 | 17名 | 7館でリモートでクイズを出し合い、交流をはかる | |
| | 23 | 夏祭り | 18名 | 感染対策をしながら、ヨーヨーなどの出店で夏祭りの雰囲気味わう | |
| | 25 | 8月誕生会 | 21名 | 8月生まれの児童のお祝いをする | |
| 9 | 8~ | 敬老の日のプレゼント制作 | 42名 | 写真のフレームをシールなどでデコレーションして、メッセージを書き制作する | |
| | 9 | 十五夜 | 31名 | 十五夜についての話を聞く | |
| | 26 | 9月誕生会 | 38名 | 9月生まれの児童のお祝いをする | |
| 10 | 14 | スポーツ鬼ごっこ | 37名 | スポーツ鬼ごっこ愛好会会長の廣田さんの指導の下、初めてスポーツ鬼ごっこを体験した。 | |
| | 25 | 10月お誕生会 | 31名 | 10月生まれの児童のお祝いをする | |
| | 25 | ハロウィンパーティー | 31名 | くじ引きで仮装を決め、みんなで披露し写真をとった。ゲームコーナーを作り自由に回って楽しんだ。 | |
| 11 | 8 | 勤労感謝プレゼント制作 | 42名 | 瓶に水とりのりとビーズを入れスノードームを作った。完成後、ラッピングし各家庭に渡した。 | |
| | 18 | 11月お誕生会 | 20名 | 11月生まれの児童のお祝いをする | |
| | 25 | 防災訓練(火災) | 23名 | 火災が起きた時の避難の方法について知る | |
| 12 | 9 | 12月お誕生会 | 30名 | 12月生まれの児童のお祝いをする | |
| | 23 | クリスマス会 | 27名 | 2学期最後の日を特別おやつで楽しむ プレゼントをもらいクリスマスの雰囲気味わう | |
| | 26 | 7館リモート交流会 | 12名 | 7館でリモート運動会をし、種目ごとに競い合い交流をはかる | |

| | | | | | |
|----|----|----------|-----|--|--|
| 12 | 28 | お買い物おやつ | 10名 | 玩具のお金を使用して、計算しながら好きなおやつを買い、みんなで食べた。 | |
| 1 | 11 | お年玉抽選会 | 36名 | くじ引きを引きプレゼントを渡す | |
| | 17 | カルタ大会 | 40名 | 早下校を利用し、みんなで伝承遊びを楽しむ | |
| | 13 | 交通安全(雪) | 36名 | 雪の日の危険性、帰り道の歩き方について知る | |
| | 17 | 1月お誕生会 | 40名 | 1月生まれの児童のお祝いをする | |
| 2 | 3 | 節分 | 33名 | 感染対策をして新聞紙で豆まき、自分の鬼退治をする | |
| | 3 | 2月お誕生会 | 33名 | 2月生まれの児童のお祝いをする | |
| 3 | 3 | 3月お誕生会 | 40名 | 3月生まれの児童のお祝いをする | |
| | 10 | 避難訓練(地震) | 37名 | 3.11のお話を聞き、地震のときの自分を守る術や避難方法を知る | |
| | 22 | お別れ会 | 36名 | 退館・卒館するお友達とミッションゲームをして楽しんだ後、文集や写真等を渡す。6年生リクエストおやつをみんなで食べた。 | |



交通安全教室(雨の日の歩き方)



工作(バスボム)

令和4年度白江児童クラブ館 事業報告書

今年度も、新しい生活様式は維持しつつできるだけ中止にせずに事業を実施するようにしました。

感染対策であるマスクは子どもたちの表情や声をくみ取りづらくしていましたが、お互いに声の出し方や聞き方に工夫することが日常的になりました。制約をしながらも最大限に活動できるようになり、イベントへの参加も縮小しながらも楽しんでできたように思われます。なかなか思うようにいかずに困る様子を見せていた子どもたちも、少しずついろいろなことがスムーズにできるようにもなりました。

お互いを理解する努力や、行事に対する取り組み方も協力し合う姿も見られ、成長を感じることができました。個々の問題点や改善点はありますが、新年度に向かい進む姿が見られたことが支援の方向を見せてくれたように思います

| 月 | 日 | 行事名 | 参加人数 | 特記事項 | 備考 |
|---|----|------------|-------------------|---|----|
| 4 | 6 | 入館式 | 児童 32名 保護者 16名 | 顔合わせと記念撮影のみを行った。 | |
| 4 | 22 | 新入生歓迎会・誕生会 | 児童 39名 | 自己紹介と誕生会を行い、親睦を深めた。(誕生児2名) | |
| 5 | 2 | 「子どもの日」の制作 | 児童 35名 | 金色の折り紙で被れる兜を作った。 | |
| 5 | 6 | 避難訓練 | 児童 33名 | 地震を想定した避難訓練を行った。 | |
| 5 | 12 | 社会福祉月間 | 児童 34名 | 民生委員等による訪問交流は中止。プレゼントとよみの受け取りとなった | |
| 5 | 26 | 誕生会 | 児童 34名 | 5月生まれの友達(4名)のお祝いを行った。 | |
| 6 | 22 | わくわく教室交流 | 児童 30名 | バトミントンや鬼ごっこで交流を行った。 | |
| 6 | 28 | 誕生会 | 児童 34名 | 6月生まれ(2名)の誕生祝を行った。 | |
| 6 | 30 | 折り紙コンテスト | 児童 30名 | 6月はじめから制作を始め、うちに夏をテーマにした折り紙を貼り、完成した作品の表彰を行った。 | |
| 7 | 7 | 七夕 | 児童 38名 | 願い事を書いた短冊を笹に飾った | |
| 7 | 15 | 誕生会 | 児童 37名 | 7月生まれ(3名)の誕生祝を行った。 | |
| 7 | 28 | 夏祭り会 | 児童 38名 | 3つのグループでお店をひらき売り買いやゲームを楽しん | |

| | | | | | |
|----|-----|-------------|----|-----|------------------------------------|
| | | | | | だ。 |
| 7 | 29 | こども俳句出前教室 | 児童 | 27名 | 風流のはじめ館から講師が来館して俳句作りを学び、作句を行い発表した。 |
| 8 | 9 | 終戦記念日 | 児童 | 18名 | 原爆のことと戦争のことを話し、平和について考えた。 |
| 8 | 22 | 7館交流会（リモート） | 児童 | 27名 | 7館の友達とゲームを行い楽しんだ。 |
| 8 | 30 | 誕生会 | 児童 | 33名 | 8月生まれ（5名）の誕生会を行った。 |
| 9 | 8 | 十五夜 | 児童 | 37名 | 十五夜のいわれを聞き、月見をすることを伝えた。 |
| 9 | 27 | ぬりえコンテスト表彰 | 児童 | 37名 | 9月の始めから絵を選び、作品作りをした。 |
| 9 | 27 | 誕生会 | 児童 | 32名 | 9月生まれ（2名）の誕生会を行った。 |
| 9 | 30 | 避難訓練 | 児童 | 26名 | いざという時にどのように行動したらいいかを学ぶ。 |
| 10 | 20 | 誕生会 | 児童 | 36名 | 10月生まれ（2名）の誕生会を行った。 |
| 10 | 31 | ハロウィンパーティー | 児童 | 36名 | ゲームやお菓子を食べながら交流をした。 |
| 11 | 7 | 勤労感謝の日 | 児童 | 37名 | 働く人への感謝を込めてメッセージカードを制作した。 |
| 11 | 29 | 誕生会 | 児童 | 28名 | 11月生まれ（5名）の誕生会を行った。 |
| 12 | 1～9 | 冬の工作 | 児童 | 36名 | クリスマスに向けリース作りを行った。 |
| 12 | 16 | 誕生会 | 児童 | 29名 | 12月生まれ（2名）の誕生会を行った。 |
| 12 | 23 | クリスマス会 | 児童 | 28名 | 男女に分かれ、出し物を披露して楽しんだ。 |
| 12 | 26 | 7館交流会 | 児童 | 19名 | 7館で同時にスリッパリレーなどを楽しんだ。 |
| 1 | 16 | かるた大会 | 児童 | 36名 | 学年ごとにカルタ取を楽しんだ。 |

| | | | | | | |
|---|-----|------------|----|-----|--------------------------------|--|
| 1 | 24 | 誕生会 | 児童 | 30名 | 1月生まれ(4名)の誕生会を行った。 | |
| 1 | 30 | 避難訓練 | 児童 | 32名 | 地震を想定した訓練を行った。 | |
| 1 | 31 | 「わくわく教室」交流 | 児童 | 33名 | 子ども教室とドッジボールで交流した。 | |
| 2 | 2 | 節分 | 児童 | 31名 | 鬼の面を作り(1月中)、面を付けて心の中の悪い鬼退治をした。 | |
| 2 | 6~7 | なわとび大会 | 児童 | 37名 | それぞれエントリーする種目を決め挑戦をした。 | |
| 2 | 14 | 「わくわく教室」交流 | 児童 | 28名 | 子ども教室となわとび、ドッジボールなどで交流した。 | |
| 2 | 21 | 誕生会 | 児童 | 35名 | 2月生まれ(6人)の誕生会を行った。 | |
| 3 | 2 | 雛まつり会 | 児童 | 35名 | きりがみでつるし雛をつくりひなまつりクイズを行った。 | |
| 3 | 22 | お楽しみ会 | 児童 | 37名 | ビンゴゲームを行い退館する友達と交流した。 | |
| | | | | | | |

令和4年度大東児童クラブ館事業報告

今年度も新型コロナウイルスの影響によりあらゆる場面で制約があり、児童クラブの活動にも多大な影響がありました。新入館児を迎えての入館式が出来ずその他にも中止をせざる負えない行事がありました。しかし、新しい生活スタイルの中、子ども達には少しでも楽しく過ごすことができるよう地域の皆さんの力をお借りしながら、活動が出来たこともありました。「須賀川市歴史民俗資料館」主催の行事に人数制限がありましたが、参加して勾玉作りをしたり、「アーカイブセンター」見学をしたりするなど、貴重な経験が出来ました。

その他、子ども達が好きな行事も出来ました。「夏祭り」では、縁日風に館内を飾り付けしたり、水ヨーヨーすくいやナーフを使って射的などをしたりと、令和2年度から出来なかった行事が出来て、子どもたちも大喜びでした。

今年度は、1年生から6年生まで利用しているので、異年齢で過ごしていく大切さや思いやりの気持ちが日々の活動の中で自然に身につくような支援が出来るよう配慮して関わっています。また、集団生活をしていく中での、大切さを伝えていくとともに、高学年児童には普段の生活、行事など、低学年のお手本となるように上学年としての役割を上手く育てていけるよう心がけています。

その他、昨年までと同様に、大東公民館との交流も大切に地域に根付いた活動を継続しています。行事も恒例の行事も新鮮味を持たせられるように、日々の努力を怠らず、これからも子ども達と共に楽しめる行事を計画していきたいと考えております。

| 月日 | 行事名 | 参加人数 | 特記事項 | 備考 |
|------|-----------|--------|---|----|
| 4 27 | 1年生歓迎会 | 児童 54名 | 新入館児童の歓迎会の催し物として「おやつバイキング」を行う。 | |
| 5 6 | 端午の節句 | 児童 78名 | 由来を知り、鯉のぼりの絵柄のお菓子を持ち帰った。 | |
| 5 23 | 映写会 | 児童 36名 | ホールでプロジェクターを使って大画面でアニメを観て映画館気分を味わった。 | |
| 5 27 | 4, 5月の誕生会 | 児童 83名 | 4, 5月の誕生児に歌と特別おやつでお祝いをした。プレゼントにはデコレーションした写真立てを渡した。 | |
| 6 9 | 映写会 | 児童 76名 | ホールでプロジェクターを使って大画面で新作アニメを観て映画館気分を味わった。 | |
| 7 6 | 七夕 | 児童 80名 | 短冊にお願い事を書き由来などを知り、絵本の読み聞かせをして七夕ゼリーを食べた。 | |
| 7 16 | 6, 7月の誕生会 | 児童 86名 | 6, 7月の誕生児へお祝いの歌を歌ったり特別メニューのおやつを食べたりした。プレゼントには、デコレーションした写真立てを渡した。 | |
| 7 20 | 夏祭り | 児童 81名 | 水ヨーヨーすくい、射的、輪投げ、ストラックアウト、さかなつり、脳トレなどミニゲームをたくさん行いお土産にはおもちゃや花火を持ち帰った。おやつも特別メニューにして、楽しく参加した。 | |

| | | | | |
|----|----|-------------|---------|---|
| 8 | 17 | 勾玉作り | 児童 10 名 | 歴史民俗資料館主催の行事に参加して勾玉作りや、アーカイブセンター見学などをした。 |
| 8 | 22 | 7 交流会 | 児童 43 名 | うつみね福祉会の児童クラブ館 7 館がリモートで趣向を凝らして〇×クイズやティッシュタワー積みなどをした。 |
| 9 | 9 | 避難訓練 | 児童 77 名 | 地震を想定した避難訓練を実施し、机の下や安全な場所に避難することが出来た。 |
| 9 | 12 | お月見 | 児童 80 名 | 本物のススキやお団子月の絵を飾り、由来などを学んで、お月見にちなんだお菓子を食べた。 |
| 9 | 15 | 映写会 | 児童 71 名 | ホールでプロジェクターを使って大画面でアニメを観て映画館気分を味わった。 |
| 9 | 27 | 8.9 月の誕生会 | 児童 70 名 | 8.9 月の誕生児にお祝いの歌を歌ったり特別おやつを食べたりした。プレゼントにはデコレーションした写真立てを渡した。 |
| 10 | 24 | 学校で遊ぼう | 児童 33 名 | 振替日を利用して校庭でサッカーをしたり、鉄棒やうんていで遊んだりした。 |
| 10 | 25 | 映写会 | 児童 59 名 | ホールでプロジェクターを使って大画面でアニメを観て映画館気分を味わった。 |
| 10 | 31 | ハロウィン | 児童 80 名 | ハロウィンならではのコスチュームを着て写真を撮ったり合言葉を言ってお菓子を貰いました。 |
| 11 | 2 | モルック大会ミニ | 児童 63 名 | モルックについて知るために、認知症ボランティアの皆さんが作って下さったペットボトルを使ってルールや投げ方の練習をした。 |
| 11 | 7 | モルック大会 | 児童 69 名 | 認知症ボランティアの皆さんとモルック大会を通して交流することが出来た |
| 11 | 29 | 10、11 月の誕生会 | 児童 66 名 | 誕生児へお祝いの歌を歌ったり特別おやつを食べたりした。プレゼントにはデコレーションした写真立てを渡した。 |
| 12 | 2 | 大東公民館点灯式用制作 | 児童 66 名 | 大東公民館主催の点灯式用に紙コップに絵付けをしました。 |
| 12 | 中 | クリスマス制作 | 児童 79 名 | 毛糸と段ボールを使ってクリスマスリース作りをした。 |
| 12 | 23 | クリスマス会 | 児童 76 名 | 歌やダンス、マジック、ハンドベルなどの発表をしてサンタさんからプレゼントを貰ったりケーキを食べたりした。 |
| 12 | 27 | 7 館交流会 | 児童 32 名 | 7 館の児童クラブ館をリモートで繋いでゲームなどをして交流を深めた。 |

| | | | | | |
|----|----|-------------|---------|--|--|
| 12 | 28 | 大掃除大作戦 | 児童 29 名 | 1 年間お世話になった館内を掃除した。 | |
| 1 | 10 | 映写会 | 児童 61 名 | プロジェクターを使って大画面で新作 DVD を観て映画館気分を味わった。 | |
| 1 | 20 | だんごさし | 児童 66 名 | みずの木に紙粘土で作った団子をさしたり折り紙で作った縁起物を飾った。 | |
| 1 | 26 | ぬりえコンテスト | 児童 70 名 | 児童クラブ館から届いた年賀状に色を塗ってコンテストをした | |
| 1 | 27 | 12,1月の誕生会 | 児童 72 名 | 誕生児にお祝いの歌のプレゼントと特別おやつを食べましたプレゼントは、デコレーションした写真立てを渡した。 | |
| 2 | 3 | 節分 | 児童 71 名 | 心の中の追い出したい鬼を用紙に書いた。青鬼にめがけて豆(新聞紙)を投げて追い出した。 | |
| 2 | 14 | パレンタインデー | 児童 57 名 | 女の子から男の子へチョコレートを渡した。 | |
| 2 | 21 | 映写会 | 児童 66 名 | プロジェクターを使って大画面で DVD を観て映画館気分を味わった。 | |
| 3 | 3 | 誕生会&ひな祭り | 児童 74 名 | 2, 3 月の誕生会とひな祭りをした。歌を歌ったりひな祭りの由来を知った。 | |
| 3 | 10 | 避難訓練 | 児童 68 名 | 地震を想定して避難訓練を実施した | |
| 3 | 14 | ホワイトデー | 児童 69 名 | 男の子から女の子へお返しのお菓子を渡した。 | |
| 3 | 22 | 6年生送る会 | 児童 72 名 | 6年生に歌のプレゼントやお花や賞状を渡した。 | |
| 3 | 23 | お楽しみ会&お楽しみ会 | 児童 73 名 | ビンゴ大会をしたり、ホールでお弁当を食べたり、ダンスをしたり、思いっきり体を動かして楽しんだ。 | |

令和4年度日高見児童クラブ館事業報告書

今年度は、1年生11名を迎え活動がスタートしました。コロナ対策を行いながら行事を進めてきました。飛沫防止シートが外せない中でも、子ども達が楽しく居心地の良い居場所ができるように支援員一同心がけております。

行事については、8月と12月に行なわれた7館リモート交流会。1年生が積極的に練習に参加する様子がみられました。他館との交流や異学年とのコミュニケーションを深めることが出来子供たちの笑顔を沢山見ることが出来ました。集団生活での学びを大切に、成長に繋げられる支援を心掛けております。

今後の活動においても、子ども達が主体的に活動できるように支援員が寄り添い一緒に楽しめる行事を行なうなど、引き続き安心、安全に過ごせる環境を支援員同士確認していきたいと考えています。

| 月 | 日 | 行事名 | 参加人数 | 特記事項 | 備考 |
|---|----|-----------|--------|---------------------------------------|----|
| 4 | 6 | 入館式 | | 資料配付 | |
| 4 | 11 | 歓迎会 | 児童 44名 | 校庭で、サッカーやバレーボールをし、室内で特別おやつを食べた。 | |
| 5 | 2 | こいのぼり製作 | 児童 39名 | 制作活動の後に、記念写真を撮った。 | |
| 5 | 27 | 誕生日会 | 児童 47名 | 好きなおやつを選び、楽しく食べた。 | |
| 6 | 13 | 避難訓練(地震) | 児童 43名 | 避難場所の確認。 | |
| 6 | 18 | 誕生日会 | 児童 47名 | プレゼントを渡してから特別おやつを食べた。 | |
| 7 | 4 | 七夕製作 | 児童 51名 | 各自、七夕飾りを作った。後日、持ち帰った。 | |
| 7 | 7 | 七夕 | 児童 49名 | 紙芝居を見ながら特別おやつを食べた。 | |
| 7 | 20 | お楽しみ会 | 児童 47名 | ビンゴゲームの後に、特別おやつを食べた。 | |
| 8 | 8 | 映画上映会 | 児童 26名 | おやつを食べながら、プロジェクターを使いスクリーンで鑑賞した。 | |
| 8 | 22 | 7館リモート交流会 | 児童 14名 | 7館によるリモート交流で他館とクイズを行った。職員ゲームも行う事が出来た。 | |

| | | | | |
|----|----|-------------------------|--------|--|
| 8 | 25 | お楽しみバイキング (ひだかみざっか店) | 児童 41名 | 好きなお菓子を選んで食べ 異学年との交流を深めた。 |
| 8 | 26 | 誕生日会 | 児童 39名 | 特別おやつとプレゼント |
| 9 | 9 | お月見 | 児童 43名 | 9月生まれの誕生日会をし た。特別おやつを食べた。 |
| 9 | 16 | 敬老の日製作 | 児童 49名 | 小物入れを作りメッセージ カードを添えて家族にプレ ゼントした。 |
| 9 | 22 | 秋の散策 | 児童 47名 | 虫捕りやどんぐりを拾い 観察をした。 |
| 9 | 30 | 誕生日会 | 児童 41名 | 特別おやつを食べた。 |
| 10 | 23 | ハロウィン製作 | 児童 38名 | 個性豊かな作品が出来た。 |
| 10 | 26 | ハロウィン&誕生日会 | 児童 44名 | お菓子バイキングをし、仮装 して写真を撮った。 |
| 11 | 18 | 避難訓練&勤労感謝製作 | 児童 41名 | 感謝を込めてプレゼントを 作りました。 |
| 11 | 22 | 誕生日会 | 児童 45名 | 特別おやつを食べ記念写真 を撮った。 |
| 12 | 19 | クリスマス製作 | 児童 33名 | クリスマスツリーの飾りつ けと個人のツリーを作った。 |
| 12 | 23 | 誕生日会&クリスマス会 | 児童 40名 | ビンゴ大会やゲームをした。 |
| 12 | 26 | 7館リモート交流会 | 児童 17名 | リモート運動会をした。 |
| 1 | 12 | だんごさし | 児童 37名 | 色々な形や、飾りが出来た。 |
| 1 | 31 | かるた大会&誕生日会 | 児童 35名 | 学年ごとに分かれ行った。 |
| 2 | 2 | 節分製作 | 児童 41名 | イワシや糞を折り紙で製作 した。 |
| 2 | 3 | 節分 | 児童 40名 | 特別おやつを食べた。 |
| 2 | 22 | 誕生日会 | 児童 39名 | 異学年との交流のあと、特別 おやつを食べた。 |
| 3 | 2 | ひなまつり製作 | 児童 41名 | 工夫しながら製作出来た。 |
| 3 | 3 | ひなまつり&誕生日会 | 児童 42名 | 特別おやつを食べた。 |
| 3 | 17 | 防災訓練 | 児童 37名 | 避難場所の確認をした。 |
| 3 | 22 | お別れ会 | 児童 30名 | ビンゴ大会をして景品を選 んだ。 |

令和4年度 かしまの森児童クラブ館事業報告

今年度は、1年生が9名入館し5年生まで合わせて40名の在籍となりました。新型コロナウイルス感染症も収まりを見せない中、幸い校庭が目前にある環境なので雨や暑さの合間をぬって外の活動を積極的に活用してきました。外遊びでは、5年生を中心に鬼ごっこ等、異年齢での活動が活発に行われました。室内では、基本的感染対策をとりながら、学校のご協力で隣の多目的室をお借りするなどして、日々の活動や行事を工夫して行ってきました。毎年恒例の夏の水鉄砲大会は、子ども達もとても楽しみにしており、洋服のままずぶぬれになって思い切り発散出来たのではないかと思います。また、地域の方のご協力でスポーツ鬼ごっこや俳句教室を開催しました。スポーツ鬼ごっこでは、5年生がバランスを考えながら、チーム分けをし、みんなで作戦を練り協力して活動する姿が見られ、試合後は、一回り成長したように感じます。今後も子ども達の声に耳を傾け、保護者や学校と連携を密にしながら、子ども達にとって安心して楽しい居場所を作っていきたいと思っております。

| 月 | 日 | 行事名 | 参加人数 | 特記事項 | 備考 |
|---|-------|--------------------------|--------|---|----|
| 4 | 6 | 入館式(コロナ蔓延のため中止) | | | |
| 4 | 11 | 1年生歓迎会 | 児童 31名 | 5年生の司会進行で、1年生がインタビューを受ける形での自己紹介をした。みんなからの質問のあと、他の児童も自己紹介をして、コロナ対策で学年ごとに時間差で特別おやつを食べた。 | |
| 4 | 19~27 | こいのぼり制作 | 児童 36名 | 子どもたちの健やかな成長を願い、こどもの日に向けて家に飾れるよう、折り紙で制作。釈迦堂川の鯉のぼりをイメージして飾った | |
| 4 | 28 | 防災教室 「地震について」 | 児童 33名 | 大型紙芝居を見て、地震について危険なこと、どう行動したらよいか話し合う。 | |
| 5 | 20 | 4・5月の誕生会 (あっちむいてほい大会) | 児童 31名 | お誕生日のお友達をお祝いし、喜びを分かち合う。あっちむいてほい大会をして優勝者の学年は、おやつにアイスが出た時に、一度だけ先に選ぶ権利を獲得。みんなで特別おやつを食べて楽しんだ。 | |
| 5 | 27 | 防災教室 「不審者対策」 | 児童 34名 | 「いかのおすし」を基本に不審者とはどんな人か、また、出くわしたらどうすればよいかについて話し合った。 | |
| 6 | 10 | 第1回スポーツ鬼ごっこ | 児童 35名 | スポーツ鬼ごっこ愛好会会長の廣田さんをお迎えして、新しいスポーツに触れる。4・5年生がバランスを考えチーム編成をし、準備運動なども担当する。試合中の作戦なども考え対戦した。 | |
| 6 | 17 | 第2回スポーツ鬼ごっこ | 児童 37名 | あまり期間をあけずにやる事により、1年生もルールを理解した上で主体的に参加できた。 | |

| | | | | | |
|---|-------|--|----|-----|--|
| 6 | 27~29 | 七夕飾り制作 | 児童 | 39名 | 今年は、宇宙ロケットをイメージした短冊を制作。玄関に飾り、開けるたびに風に揺れてお迎えの保護者も目を細めてみている。 |
| 6 | 30 | 交通安全教室 「雨の日歩き方、傘の扱い方」 | 児童 | 32名 | 雨の日の歩き方や、傘の扱い方について話し合った。 |
| 7 | 15 | 6・7月の誕生会& お楽しみ会 「チャレンジゲーム・ 100g ってどのくらい？」 | 児童 | 40名 | 友達の誕生日をお祝いし、喜びを分かち合う。1学期の締めくくりのお楽しみ会。グループで協力して、クイズやチャレンジゲームをして、得点の高い順にプレゼントを選び、特別おやつを食べて楽しんだ。 |
| 7 | 25 | 夏休み俳句出前教室 ～須賀川風流はじめ館～ | 児童 | 27名 | 俳句の講師の先生にお越しいただき、1~2年生と3~5年生に分かれて夏の季語をもとに俳句の作り方を学び、実際に作って、みんなの前で発表した。とても良い経験だった。 |
| 8 | 2 | 夏休みの制作① 「スライムづくり」 | 児童 | 30名 | 計量から始め、自分でスライムを作った。テーブルにビニールを貼り、その上で色を見比べたり、ひんやりした感触を味わいながら、自由に遊び、持ち帰った。 |
| 8 | 3~4 | 夏休みの制作② 「工作祭り」 | 児童 | 26名 | 段ボールや集めていた廃材・素材を準備し、ガムテープ等の道具も出しておき、自由な発想で自由に工作をしてもいい日とした。自由工作の他、弓矢、鉄砲等も作った。その後、子ども達の発案で景品も作り、弓矢ボーリング店を開店するなど遊びが広がっていった。 |
| 8 | 5 | すいかわり&水鉄砲大会 | 児童 | 33名 | 校庭ですいかわりをした後、少しだけ味見をして、残りはおやつに頂いた。味見の後に水鉄砲大会を行った。くじ引きでわかれた2チームで対戦し、最後はランダムに打ち合い、思いっきりびしょぬれになって楽しんだ。 |
| 8 | 22 | 7館リモート交流会 | 児童 | 26名 | うつみね福祉会の7つの児童クラブ館がリモートで交流し、クイズなどをして楽しんだ。 |
| 9 | 1 | 避難訓練 ～地震～ | 児童 | 24名 | 子どもたちには知らせずに行った。先生の話をしっかり聞いて行動できていた。支援員にとっても動きの確認が出来てよかった。 |

| | | | | | |
|----|------|--------------------------------|----|-----|---|
| 9 | 9 | 十五夜のお話 | 児童 | 32名 | 季節を感じる行事として、また、日本古来の行事に親しむ。小さなお饅頭を三方に飾り、十五夜のお話を静かに聞いた。 |
| 9 | 7~15 | 敬老の日の プレゼント制作 ～万華鏡～ | 児童 | 40名 | 日頃の祖父母への感謝を込めて、万華鏡を作り、メッセージを添えてプレゼントした。 |
| 9 | 16 | 8・9の誕生会& 紙飛行機とぼし大会 | 児童 | 35名 | お誕生日の友達をお祝いし、喜びを分かち合う。また、体育館で自分で作った紙飛行機を飛ばし、飛距離を学年ごとに競った。 |
| 9 | 30 | お買物おやつ | 児童 | 36名 | 高学年がお店屋さんになり、10円～30円のおやつを子ども銀行のお金100円分をもち、自分で計算してお買物を楽しんだ。 |
| 10 | 7 | 第3回スポーツ鬼ごっこ | 児童 | 37名 | 春にも開催した為、既にルールもわかっており、5年年が中心になり作戦を立て、低学年も積極的に参加できた。 |
| 10 | 21 | 第4回スポーツ鬼ごっこ | 児童 | 32名 | 今回は、4年生が中心となりチームを作り、開催した。慣れてきたところで廣田会長よりレベルUPした戦い方を教わり実践した。 |
| 10 | 28 | ハロウィンパーティー ～ビンゴ大会～ | 児童 | 38名 | ビンゴカードの隅に書かれた番号順に仮装グッズを選び、仮装しビンゴ大会に参加。1年生には4年女子がサポートにつく。おやつの際にトリックオアトリートと言ってオバケグミをもらってハロウィンを楽しんだ。 |
| 11 | 8 | 勤労感謝制作 ～エコクラフトテープの 写真立て～ | 児童 | 40名 | お父さんお母さんへ感謝の気持ちを込めて、写真立てを制作。子どもたちの笑顔の写真を添えてプレゼントした。 |
| 11 | 18 | 10・11月の誕生会& ぬりえコンテスト | 児童 | 29名 | お友だちの誕生日をお祝いした。ぬりえコンテストでは、1か月かけて塗り上げたものをみんなで鑑賞し、真剣に選んで投票する経験をした。 |
| 12 | 1~16 | カルタ制作 | 児童 | 16名 | 2年生以上で1年間の児童クラブの思い出を絵と言葉で表現し、カルタを制作した。 |
| 12 | 23 | クリスマス会 | 児童 | 33名 | リモート運動会の予行練習を兼ねて、3つのグループに分かれて挑戦。競い合った。勝ったグループからプレゼントを選んで特別おやつを食べて楽しんだ。 |

| | | | | | |
|----|-----|------------------------|----|-----|--|
| 12 | 26 | 7館交流会 ～リモート運動会～ | 児童 | 15名 | うつみね福祉会の7館でリモート運動会を行った。競技は、玉入れ、足でのスリッパ送り、うちわでペットボトルキャップを転がす競争などで競い最後に手話ダンスで締めくくった。 |
| 1 | 10 | 絵馬制作 | 児童 | 36名 | 毎年恒例の鳥居を飾り、折り紙で絵馬をおり、今年頑張りたいことを奉納。願いが叶ったの声もあり満足気だった。 |
| 1 | 10~ | 修了文集制作 (3/11製本) | 児童 | 40名 | 児童全員で1年のまとめとして文集を制作。 |
| 1 | 13 | 12・1月の誕生会& かるたとり大会 | 児童 | 35名 | お正月ならではの遊びとして、昨年制作したかるたを使用し、学年ごとにカルタとりを行った。また、お友だちの誕生日をお祝いし特別おやつを食べて楽しんだ。 |
| 2 | 3 | 節分豆まき | 児童 | 34名 | 今年は、多目的室に鬼を飾り学年ごとに新聞紙を丸めて豆に見立て心の鬼を追い出す豆まきを行った。 |
| 3 | 2 | 体育館で遊ぼう | 児童 | 35名 | 体育館を1時間お借りして、前半は全員でドッチボールを楽しみ、後半は、各々好きな遊びをして思い切り体を動かして体育館遊びを満喫した。 |
| 3 | 3 | 2・3月誕生会& ひな祭り脳トレゲーム | 児童 | 35名 | 班ごとに脳トレゲームに挑戦。5年生を中心に協力し合い答えを導き出していた。お友だちの誕生日をお祝いし、誕生児とゲームで勝った班からおやつを選び、特別おやつを食べて楽しんだ。 |
| 3 | 17 | お別れ会 | 児童 | 36名 | 退館するお友達から、一言ずつ挨拶があり、在館の児童からも優しくしてくれたことへの感謝を伝えた。全員でプレゼントをもらい特別おやつを食べて、出来たばかりの文集をみて思い出話をして触れ合った。 |
| 3 | 23 | みんなでお弁当 | 児童 | 34名 | ほっともつとでから揚げ弁当を届けてもらい、みんなと一緒に楽しく食べて3学期を締めくくった。 |

特別養護老人ホームほたるの里 令和4年度 事業報告

令和4年度においても、引き続き新型コロナウイルス感染症の感染予防対策に重点を置いた運営となった。新型コロナ対応も3年目となり、ご利用者・職員の体調管理に対する意識の向上や健康チェックの習慣化などの良い点もあるが、今年度のオミクロン株による第7波、第8波の流行状況は、行事の縮小や面会制限などの「施設に持ち込まない対応」が最大の予防対策であり、それによるQOLの低下や「自由に会いたい」「直接触れたい」というご利用者・ご家族の思いに応えることができず、心苦しい状況を継続せざるを得ない状況であった。ご利用者、ご家族、関係者の皆様のご理解ご協力があり、さまざまな制限を設けた上でなお、今年度は2度のクラスターが発生してしまった(感染者:5名、13名)。こうした経験を活かし、感染症法上の位置付けが5類へと移行する次年度へ向け、BCP・対応マニュアルの見直しを行い体制を整えて行きたい。

経営面については、クラスター発生の影響もあり、特養・ショートステイ・デイサービスのすべての事業において稼働率が昨年度の実績を下回る結果となった。また、あらゆる物の値が上がり、特に光熱費の経費負担増は著しく、福島県・棚倉町からの補助金交付を受けてなお、物価高騰の影響は大きなものであった。介護報酬の面では、10月に特養事業において「科学的介護推進体制加算」「栄養マネジメント強化加算」を新たに算定することができたが、次年度さらなる光熱費の値上がりが見込まれることから、今後もあらゆる加算算定に向け検討を続けたい。

施設の体制面では、介護ロボット導入支援事業を活用し、職員の負担軽減のためインカムや音声記録システム、見守りセンサーを導入し業務のDX化を図った。それに伴う通信環境の整備の中で、セキュリティ対策を万全にした業務用Wi-Fiとは区別された、ご利用者・職員用のフリーWi-Fiも導入した。実際の運用開始となる次年度へ向け、こうした機器を苦手とする職員も多い状況ではあるが、慢性的な人手不足の中、よりよいサービスの提供へとつながるよう有効活用して行きたい。また、こうした取り組みを積極的に発信することで、魅力ある施設づくりにつながるよう取り組んで行きたい。

以下、事業別に詳細をご報告いたします。

1. 理事・評議員会

■理事会開催状況

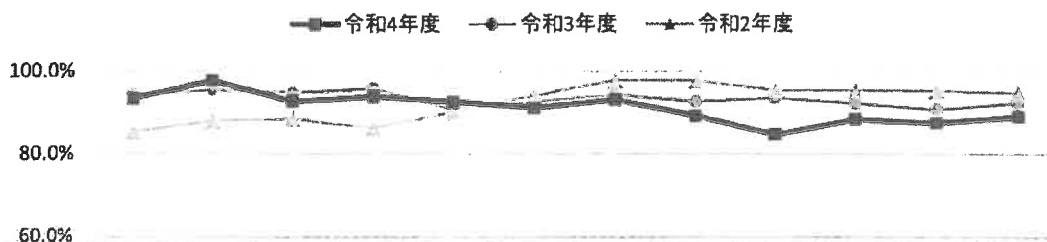
| 開催年月日 | 事項 |
|-------------------------|--|
| 第1回(書面表決) 令和4年5月30日 | 報告第1号 令和3年度事業報告について |
| | 報告第2号 令和3年度決算報告及び監事監査報告について |
| | 議案第1号 はっぴいチャイルド運営規程の制定について |
| | 議案第2号 ほたるの里給与規定の一部を改正する規程について |
| | 議案第3号 ほたるの里施設長の選任について |
| | 議案第4号 うつみね福祉会理事の候補者について |
| | 議案第5号 令和4年度第1回評議員会の日時・場所・議題及び議案の決定について |
| 第2回 令和4年6月24日 | 議案第6号 うつみね福祉会定款の一部を改正する定款について |
| | 議案第7号 令和4年度第2回評議員会の日時・場所・議題及び議案の決定について |
| 第3回(書面表決) 令和4年7月22日 | 議案第8号 基本財産の処分について |
| | 議案第9号 令和4年度第3回評議員会の日時・場所・議題及び議案の決定について |
| 第4回(書面表決) 令和4年9月2日 | 議案第10号 ほたるの里施設長(理事)退職功労金について |
| | 議案第11号 うつみね福祉会理事辞任による候補者について |
| | 議案第12号 うつみね福祉会評議員辞任による選任候補者の推薦について |
| | 議案第13号 (仮称)うつみね診療所建設に係る工事発注について |
| | 議案第14号 定款変更(基本財産の減少)について |
| | 議案第15号 令和4年度第4回評議員会の日時・場所・議題及び議案の決定について |
| 第5回(書面表決) 令和4年10月20日 | 議案第16号 定款変更(基本財産の処分)について |
| | 議案第17号 ほたるの里運営資金の借入について |
| | 議案第18号 新型コロナウイルス感染に伴う危険手当の支給について |
| | 議案第19号 令和4年度第5回評議員会の日時・場所・議題及び議案の決定について |
| 第6回 令和5年1月30日 | 議案第20号 ほたるの里退職金規定の整備について |
| | 議案第21号 ほたるの里令和4年度二次補正収支予算(案)について |
| | 議案第22号 ほたるの里見守り機器の導入及び通信環境整備事業売買契約締結について |
| | 議案第23号 令和4年度第6回評議員会の日時・場所・議題及び議案の決定について |
| 第7回(書面表決) 令和5年3月1日 | 議案第24号 うつみね診療所医師採用について |
| | 議案第25号 うつみね診療所施設長就任について |
| | 議案第26号 ほたるの里中小企業退職金共済制度について |
| | 議案第27号 令和4年度第7回評議員会の日時・場所・議題及び議案の決定について |
| 第8回(書面表決) 令和5年3月22日 | 議案第28号 うつみね福祉会経理規程の一部改訂について |
| | 議案第29号 うつみね診療所への法人内資金貸付について |
| | 議案第30号 ほたるの里居宅介護支援事業所業務の廃止について |
| | 議案第31号 令和4年度補正予算(案)について |
| | 議案第32号 令和5年度事業計画(案)について |
| | 議案第33号 令和5年度収支予算(案)について |
| | 議案第34号 令和5年度ほたるの里施設管理業務委託契約締結について |
| | 議案第35号 ほたるの里業務用エアコン保守点検業務委託契約締結について |
| | 議案第36号 令和4年度第8回評議員会の日時・場所・議題及び議案の決定について |

■評議員会開催状況

| 開催年月日 | 事項 |
|-------------------------------------|--|
| 第1回(書面表決) 令和4年6月13日 | 報告第1号 令和3年度事業報告について |
| | 報告第2号 令和3年度決算報告及び監事監査報告について |
| | 議案第1号 うつみね福祉会理事の選任について |
| 第2回 令和4年7月1日 | 議案第2号 うつみね福祉会定款の一部を改正する定款について |
| 第3回(書面表決) 令和4年8月1日 | 議案第3号 基本財産の処分について |
| 第4回(書面表決) 令和4年9月9日 | 議案第4号 ほたるの里施設長(理事)退職功労金について |
| | 議案第5号 うつみね福祉会理事辞任による候補者について |
| | 議案第6号 うつみね福祉会評議員辞任による選任候補者の推薦について |
| | 議案第7号 (仮称)うつみね診療所建設に係る工事発注について |
| | 議案第8号 定款変更(基本財産の減少)について |
| 第5回(書面表決) 令和4年10月28日 | 議案第9号 定款変更(基本財産の処分)について |
| | 議案第10号 ほたるの里運営資金の借入について |
| | 議案第11号 新型コロナウイルス感染症に伴う危険手当の支給について |
| 第6回 令和5年2月13日 | 議案第12号 ほたるの里退職金規定の整備について |
| | 議案第13号 ほたるの里令和4年度二次補正収支予算(案)について |
| | 議案第14号 ほたるの里見守り機器の導入及び通信環境整備事業売買契約締結について |
| 第7回(書面表決) 令和5年3月8日 | 議案第15号 うつみね診療所医師採用について |
| | 議案第16号 うつみね診療所施設長就任について |
| | 議案第17号 ほたるの里中小企業退職金共済制度について |
| 第8回(書面表決) 令和5年3月29日 | 議案第18号 うつみね診療所への法人内資金貸付について |
| | 議案第19号 ほたるの里居宅介護支援事業所業務の廃止について |
| | 議案第20号 令和4年度補正予算(案)について |
| | 議案第21号 令和5年度事業計画(案)について |
| | 議案第22号 令和5年度収支予算(案)について |
| | 議案第23号 令和5年度ほたるの里施設管理業務委託契約締結について |
| 議案第24号 ほたるの里業務用エアコン保守点検業務委託契約締結について | |

2. 特別養護老人ホームほたるの里

(1) 稼働率



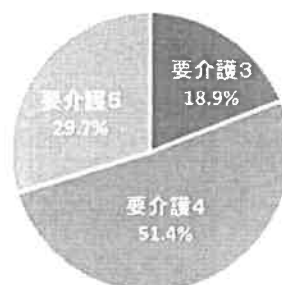
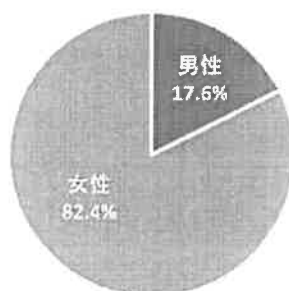
| 月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
| 延べ数(人) | 2,239 | 2,423 | 2,225 | 2,326 | 2,296 | 2,188 | 2,308 | 2,141 | 2,100 | 2,193 | 1,961 | 2,210 | 26,610 |
| 稼働率 | 93.3% | 97.7% | 92.7% | 93.8% | 92.6% | 91.2% | 93.1% | 89.2% | 84.7% | 88.4% | 87.5% | 89.1% | 91.1% |

(2) 入所者性別／要介護度別割合

令和5年3月31日現在

| | 要介護1 | 要介護2 | 要介護3 | 要介護4 | 要介護5 | 合計 |
|----|------|------|-------|-------|-------|--------|
| 男性 | 0 | 0 | 3 | 6 | 4 | 13 |
| 女性 | 0 | 0 | 11 | 32 | 18 | 61 |
| 合計 | 0 | 0 | 14 | 38 | 22 | 74 |
| 割合 | 0.0% | 0.0% | 18.9% | 51.4% | 29.7% | 100.0% |

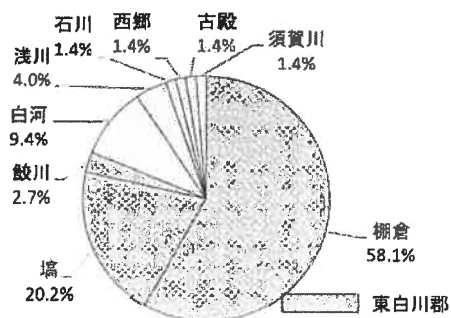
| 平均要介護度 | |
|--------|-----|
| 男性 | 4.1 |
| 女性 | 4.1 |
| 全体 | 4.1 |



(3) 入所者市町村別割合

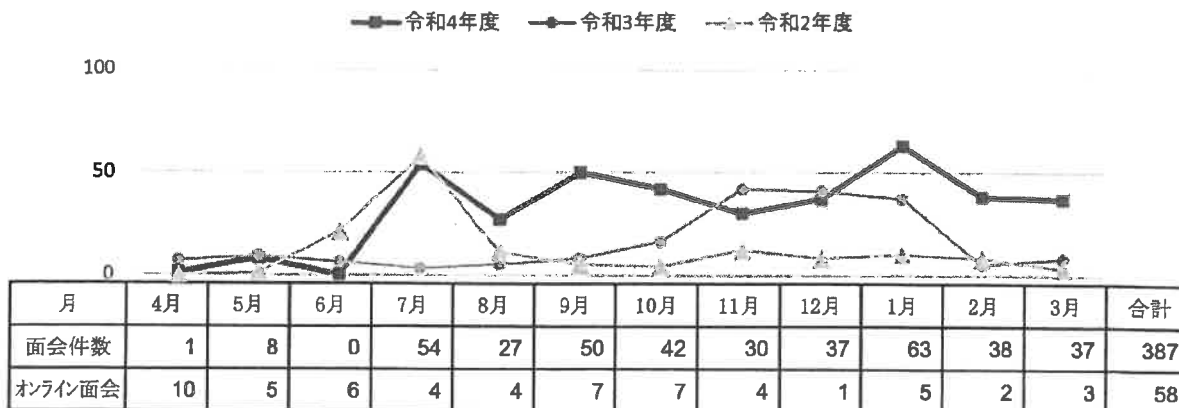
令和5年3月31日現在

| 市町村 | 棚倉町 | 埴町 | 矢祭町 | 鮫川村 | 白河市 | 浅川町 | 石川町 | 西郷村 | 中島村 | 古殿町 | 須賀川市 | 県外 | 合計 |
|-----|-------|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|--------|
| 人数 | 43 | 15 | 0 | 2 | 7 | 3 | 1 | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 | 74 |
| 割合 | 58.1% | 20.2% | 0.0% | 2.7% | 9.4% | 4.0% | 1.4% | 1.4% | 0.0% | 1.4% | 1.4% | 0.0% | 100.0% |



2. 特別養護老人ホームほたるの里

(4) 月別面会者数



※ 面会件数 = 窓越し対面式面会(看取り等特例面会含む) ※グラフ数値は「面会件数」+「オンライン面会」の合計数

本年度は新型コロナウイルスの施設内クラスターが2度発生し、感染拡大防止対策の徹底はもとより、初めて施設内での療養者対応を行った。第7波・第8波の流行期には同居家族が新型コロナウイルスに罹患する等で、濃厚接触者となるが増加し、職員不足となったことで、新規ご利用者の受入など多方面にわたり制限が必要であった。

しかし、その一方で、新型コロナウイルス対応も3年目となり「ウィズコロナ」という考え方が浸透したことにより、感染対策を講じながらも積極的な行事開催を目指し、ドライブや夏祭り、クリスマス会など規模や内容を見直しながら実施が出来た。

面会に関しては、オンライン面会・ガラス越しの面会の利用を通知することで、面会者は若干増加したが、「すぐそこにいるのに、触れられない」というご利用者様・ご家族様の希望には応えることができない状況が続いた。こうした面会に関する取り組みも、施設内感染者の発生に合わせ、中止・再開を繰り返す形となってしまった。7月より面会件数が増加している点については、上記に加え、看取りや体調不良等による特例での面会が大きいと考えられる。

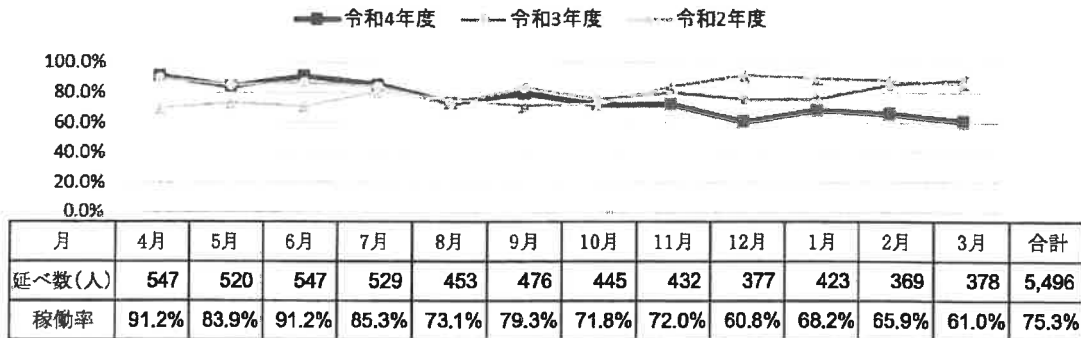
稼働率に関しては、年間を通し目標稼働率の94%を達成することができなかった。特に11月からは90%に届かない状況となった。要因としては、新型コロナウイルスの影響もあるが、看取り対応者の増加や退所者の増加があると考えられる。また、複数の退所者と新型コロナクラスター発生のタイミングが重なり、空床期間が長期化したことも要因の一つである。

施設内新型コロナ感染収束後も、慢性的な職員不足は解決せず、事業所間での異動を行い特養の職員確保をした上での運営となった。そのため、他事業において受入人数の制限を実施しなければならぬ状況となってしまった。

次年度より新型コロナウイルス感染症の位置づけも変更となることから、面会や各種行事等のイベントを開催し、ご利用者様・ご家族様の満足度をあげることと共に積極的に情報発信することで職員確保にも繋げたい。職員確保が出来次第、全事業所の通常運営を早急に行うことや、介護の知識・技術を積極的に身に付けていき、サービスの質を向上させることで、ご利用者の健康面の安定をはかり、結果として退所者数の減少へつなげ、安定した稼働を目指したい。

3. ショートステイはたるの里

(1) 稼働率

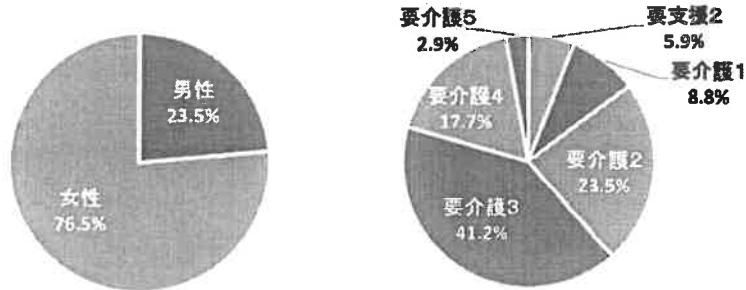


(2) 利用者性別／要介護度別割合

令和5年3月31日現在

| | 申請中 | 要支援1 | 要支援2 | 要介護1 | 要介護2 | 要介護3 | 要介護4 | 要介護5 | 合計 |
|----|------|------|------|------|-------|-------|-------|------|--------|
| 男性 | 0 | 0 | 0 | 2 | 2 | 4 | 0 | 0 | 8 |
| 女性 | 0 | 0 | 2 | 1 | 6 | 10 | 6 | 1 | 26 |
| 合計 | 0 | 0 | 2 | 3 | 8 | 14 | 6 | 1 | 34 |
| 比率 | 0.0% | 0.0% | 5.9% | 8.8% | 23.5% | 41.2% | 17.7% | 2.9% | 100.0% |

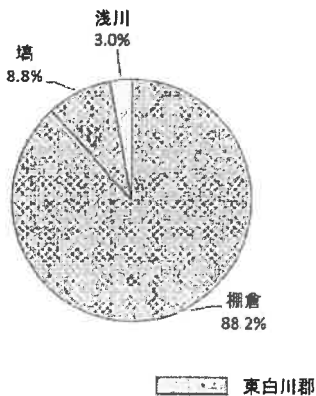
| 平均要介護度 | |
|--------|-----|
| 男性 | 2.6 |
| 女性 | 2.9 |
| 全体 | 2.8 |



(3) 利用者市町村別割合

令和5年3月31日現在

| 市町村 | 棚倉町 | 塙町 | 矢祭町 | 鮫川村 | 白河市 | 浅川町 | 古殿町 | 県外 | 合計 |
|-----|-------|------|------|------|------|------|------|------|--------|
| 人数 | 30 | 3 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 34 |
| 割合 | 88.2% | 8.8% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 3.0% | 0.0% | 0.0% | 100.0% |



本年度は、昨年度と比較し、稼働率が低下し大幅な収入の減少となった。

要因としては、まず、新型コロナウイルスによる影響で体調不良によるキャンセルや施設内感染者発生による受入の一時中止等の利用制限を実施したこと。また、その影響により他事業者との併用利用が増加する傾向が見られたことがあげられる。

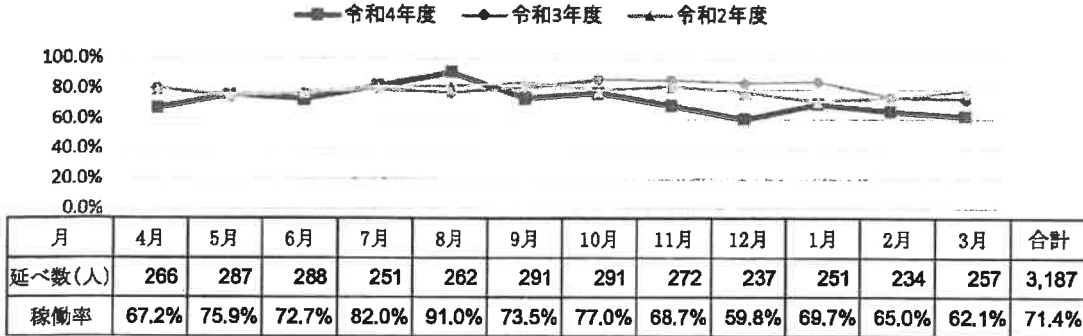
次に、職員数の減少により、20床での稼働が難しい状況となり、12月後半から受け入れ人数の調整を行ったことが最大の要因であった。

また、ロングショート利用者の特養入所への移行のタイミングが早まったことなども稼働率低下の要因と考えられる。

来年度は職員数の減少の中、新規利用者の獲得と空所利用やキャンセル待ちなど調整を行い、安定的に90%を超える稼働を実現できるようにしていきたい。

4. デイサービスセンターほたるの里

(1) 稼働率

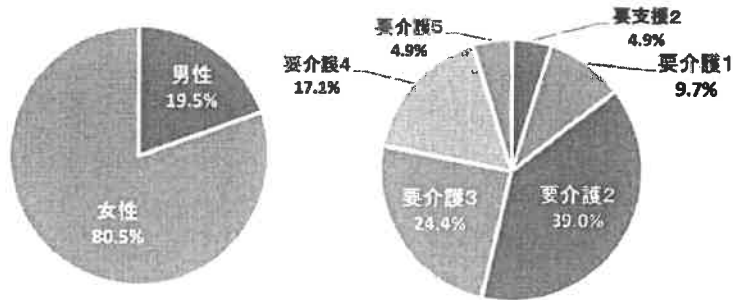


(2) 利用者性別／要介護度別割合

令和5年3月31日現在

| | 事業対象者 | 要支援1 | 要支援2 | 要介護1 | 要介護2 | 要介護3 | 要介護4 | 要介護5 | 合計 |
|----|-------|------|------|------|-------|-------|-------|------|--------|
| 男性 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 2 | 4 | 0 | 8 |
| 女性 | 0 | 0 | 2 | 3 | 15 | 8 | 3 | 2 | 33 |
| 合計 | 0 | 0 | 2 | 4 | 16 | 10 | 7 | 2 | 41 |
| 比率 | 0.0% | 0.0% | 4.9% | 9.7% | 39.0% | 24.4% | 17.1% | 4.9% | 100.0% |

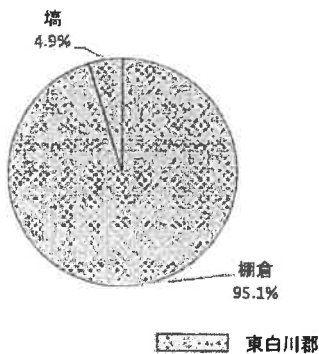
| 平均要介護度 | |
|--------|-----|
| 男性 | 3.0 |
| 女性 | 2.4 |
| 全体 | 2.5 |



(3) 利用者市町村別割合

令和5年3月31日現在

| 市町村 | 棚倉町 | 塙町 | 鮫川村 | 白河市 | 浅川町 | 合計 |
|-----|-------|------|------|------|------|--------|
| 人数 | 39 | 2 | 0 | 0 | 0 | 41 |
| 割合 | 95.1% | 4.9% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 100.0% |



昨年度に比べ稼働率が下がった要因としては、職員不足による受入人数の制限が主な要因と考えられるが、新型コロナの影響もあり、ご利用者の体調不良に敏感となったことや、入院、施設入所での利用中止が重なった事も要因の一つと考えられる。

その中で新規受け入れがほぼストップした状態が続いており、稼働率の低下に繋がったと思われる。新型コロナウイルスが同事業所内で発生した事で、営業自粛や受け入れ人数の調整を行った事で稼働率に変動も見られた。

今後は稼働率をこれ以上上げないよう現状維持しつつ、職員の確保が出来次第新規利用者の確保に努めていく。

5. 指定居宅介護支援事業所はたるの里

※令和4年度事業休止

6. 職員状況

(1) 職員数 ※上段:【左】退職職員数(各月前月末日付退職者数含む)【右】入社職員数 下段:在職職員数(各月1日時点)

| 月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 退職/入社 |
|-------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-------|
| 施設長 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 1 |
| 副施設長 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 0 |
| 介護職員 | 0 2 59 | 1 0 58 | 1 0 57 | 1 0 56 | 1 1 56 | 1 0 55 | 0 1 56 | 0 0 56 | 0 1 57 | 2 0 55 | 1 0 54 | 0 0 54 | 8 5 |
| 介護支援 専門員 | 1 0 1 | 0 0 1 | 0 0 1 | 0 1 2 | 0 1 3 | 0 0 3 | 0 0 3 | 0 0 3 | 0 0 3 | 0 0 3 | 0 0 3 | 0 0 3 | 1 2 |
| 生活相談員 | 0 0 2 | 0 0 2 | 0 0 2 | 0 0 2 | 0 0 2 | 0 0 2 | 0 0 2 | 0 0 2 | 0 0 2 | 0 0 2 | 0 0 2 | 0 0 2 | 0 0 |
| 管理栄養士 | 0 1 2 | 0 0 2 | 0 0 2 | 0 0 2 | 0 0 2 | 0 0 2 | 0 0 2 | 0 0 2 | 0 0 2 | 0 0 2 | 0 0 2 | 0 0 2 | 0 1 |
| 機能訓練 指導員 | 0 0 0 | 0 0 0 | 0 0 0 | 0 0 0 | 0 0 0 | 0 0 0 | 0 0 0 | 0 0 0 | 0 0 0 | 0 0 0 | 0 0 0 | 0 0 0 | 0 0 |
| 看護師 | 0 0 7 | 0 0 7 | 0 0 7 | 0 1 8 | 2 0 6 | 0 0 6 | 1 1 6 | 1 0 5 | 0 0 5 | 0 0 5 | 0 0 5 | 0 0 5 | 4 2 |
| 事務員 | 0 0 3 | 0 0 3 | 0 0 3 | 0 0 3 | 0 0 3 | 0 0 3 | 0 0 3 | 0 0 3 | 0 0 3 | 0 0 3 | 0 0 3 | 0 1 4 | 0 1 |
| 生活支援員 | 0 0 3 | 0 0 3 | 0 0 3 | 0 0 3 | 1 0 2 | 0 0 2 | 0 0 2 | 0 0 2 | 0 0 2 | 0 0 2 | 0 1 3 | 0 0 3 | 1 1 |
| 合計 | 1 3 79 | 1 0 78 | 1 0 77 | 1 2 78 | 4 2 75 | 1 0 74 | 1 2 75 | 1 0 74 | 0 1 75 | 2 0 73 | 1 1 73 | 0 1 74 | 14 12 |

※産休、育休、病気療養中等 在職職員数に含む (令和5年3月1日現在、休職中職員2名)

※職種変更:退職職員数及び入社職員数に含む (令和4年度 副施設長→施設長1名、介護職員→介護支援専門員1名)

※補足 (1) 介護職員 令和5年3月1日現在、パート職員14名含む

(2) 看護師 令和5年3月1日現在、パート職員1名含む

(2) 職員性別/職種別割合

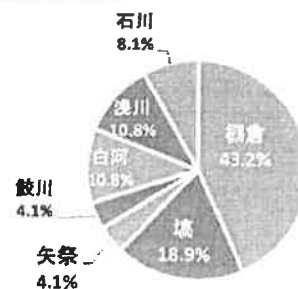
令和5年3月1日現在

| | 施設長 | 副施設長 | 介護職員 | 介護支援 専門員 | 生活 相談員 | 管理 栄養士 | 機能訓練 指導員 | 看護師 | 事務員 | 生活 支援員 | 合計 |
|----|------|------|-------|-------------|-----------|-----------|-------------|------|------|-----------|--------|
| 男性 | 1 | 0 | 7 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 |
| 女性 | 0 | 0 | 47 | 1 | 2 | 2 | 0 | 5 | 4 | 3 | 64 |
| 合計 | 1 | 0 | 54 | 3 | 2 | 2 | 0 | 5 | 4 | 3 | 74 |
| 割合 | 1.4% | 0.0% | 73.0% | 4.0% | 2.7% | 2.7% | 0.0% | 6.8% | 5.4% | 4.0% | 100.0% |

(3) 職員居住市町村別割合

令和5年3月1日現在

| 市町村 | 棚倉町 | 埴町 | 矢祭町 | 鮫川村 | 白河市 | 浅川町 | 石川町 | その他 | 合計 |
|-----|-------|-------|------|------|-------|-------|------|------|--------|
| 人数 | 32 | 14 | 3 | 3 | 8 | 8 | 6 | 0 | 74 |
| 割合 | 43.2% | 18.9% | 4.1% | 4.1% | 10.8% | 10.8% | 8.1% | 0.0% | 100.0% |



7. 業務改善委員会

(1) 目標

- ①24時間シートの定期更新をすることにより、業務の見直しを図り、より良いケアにつなげる事ができる。
 ②職員研修・勉強会を企画し、研修参加を促進する体制を整え、職員の意識向上・スキルアップを図り、より良いサービスが提供できるようになる。
 ③機能訓練士と連携を図り、一人ひとりに適した福祉用具の選択と検討を行い、購入依頼を行っていく。

(2) 委員会実績

| 実施年月日 | 内容 | 担当 |
|-----------|---|----|
| 令和4年4月12日 | 事業計画・新人職員研修、ユニホーム交換について・福祉用具の利用について | 委員 |
| 5月17日 | 新人職員研修まとめと今後の進め方、中途採用職員指導要項作成 | 委員 |
| 6月12日 | 新人職員配属ユニットで実務研修、中途採用職員指導要項作成 | 委員 |
| 7月12日 | 中途採用職員指導要項作成、福祉用具管理表(在庫確認) | 委員 |
| 8月 | コロナ感染症拡大により中止 | |
| 9月13日 | 中途採用職員指導要項作成、福祉用具管理について、業務改善提案書について | 委員 |
| 10月11日 | 業務改善提案の提出24件あり、ICT委員会について、職員研修6か月レポートについて | 委員 |
| 11月15日 | 業務改善提案書2件の提出あり、福祉用具管理について、四季機減浴時間について | 委員 |
| 12月 | コロナ感染症拡大により中止 | |
| 令和5年1月17日 | 提出分業務改善提案書の案について、福祉用具管理について | 委員 |
| 2月21日 | 提出分業務改善提案書の案について、福祉用具管理について | 委員 |
| 3月14日 | 業務改善提案書、福祉用具管理、次年度事業計画について(24シートへの取り組み) | 委員 |

(3) 研修実績

| 実施年月日 | 内容 | 担当 |
|-----------|--------------------------------------|--------------|
| 令和4年4月1日 | 新人研修(座学、介護技術、演習) | 専門職・リーダー |
| 5月23日、26日 | 救命救急の心肺蘇生実技とAEDの使用説明 | 外部講師 |
| 6月 | 認知症ケアにおけるコミュニケーション、バリデーションについて(動画配信) | リスクマネジメント委員会 |
| 7月29～30日 | 夜間緊急時フローチャートを確認、救急車対応時の用意物等について | 業務改善委員会 |
| 8月 | 個人防護具の着脱について(動画配信) | 感染褥瘡委員会 |
| 8月 | あえて「虐待」から高齢者の「尊厳」を考える(資料閲覧) | リスクマネジメント委員会 |
| 9月 | 8月施設内で発生のコロナ感染症対応について(資料閲覧) | 感染褥瘡委員会 |
| 10月 | 虐待防止・人権擁護について(動画配信) | リスクマネジメント委員会 |
| 11月 | コロナ感染症拡大により中止 | |
| 12月 | コロナ感染症拡大により中止 | |
| 令和5年1月 | コロナ感染症拡大により中止 | |
| 2月 | 吐物処理実践研修 | 感染褥瘡対策委員会 |
| 3月 | 吐物処理実践研修(フローチャート)日中、夜間 | 感染褥瘡対策委員会 |

(4) その他実績

| 実施年月日 | 内容 | 担当 |
|-------|---------------|----|
| 通年 | 認知症基礎研修(3 名) | |

8. 給食委員会

(1) 目標

- ①給食内容の質の向上。
②食事が関わるイベントを多数企画し、利用者様が生活していく上で給食が楽しみになるようにする。

(2) 委員会実績

| 実施年月日 | 内容 | 結果 |
|------------|--------------|--|
| 令和4年4月5日 | お花見献立の提供 | 桜風味のちらし寿司やおやつには桜餅の提供。 |
| 5月5日 | こどもの日献立の提供 | 桜エビのご飯やおやつには柏餅を提供。 |
| 6月 | 嗜好調査の実施 | 利用者様の意見、感想を聞き、今後の献立作成の参考となった。 |
| 7月7日 | 七夕献立の提供 | 昼食時にそうめん、七夕ゼリーを提供。 |
| 8月22日～26日 | 小夏祭りの実施 | コロナウイルス感染防止のため、例年とは異なり日程を各ユニットごと別日で行い、お菓子は既製品の個包装のものを使用して実施。 |
| 9月19日 | 敬老の日献立の提供 | 赤飯や天ぷら、おやつには祝い饅頭を提供し、入居者様に大変喜ばれた。 |
| 10月17日～21日 | 秋祭りの実施 | コロナウイルス感染防止のため、例年とは異なり日程を各ユニットごと別日で行い、お菓子は既製品の個包装のものを使用して実施。 |
| 11月21日 | 季節食の提供 | けんちん汁など旬の食材を使用した献立を提供 |
| 12月 | 嗜好調査の実施 | 利用者様の意見、感想を聞き、今後の献立作成の参考となった。 |
| 12月23日 | クリスマス献立の提供 | ビーフシチューなど、クリスマスらしい献立を提供。 |
| 12月31日 | 年越しそばの提供 | 年越しそばを提供し、入居者様に一年の節目を感じてもらう。 |
| 令和5年1月1日 | お正月献立の提供 | おせち料理を提供し、新年の喜びを感じていただく。 |
| 2月3日 | 節分献立の提供 | 節分の雰囲気味わえるよう、巻き寿司を提供。 |
| 2月20日、24日 | 100歳お祝い献立の提供 | 100歳の誕生日を迎えられた2名の入居者をお祝いして、海鮮のちらし寿司を提供。 |
| 3月3日 | ひな祭り献立の提供 | ちらし寿司を提供。 |

9. リスクマネジメント委員会

(1) 目標

- ①虐待防止の指針を整備し、研修・教育を計画的に実施する。
- ②事故・ヒヤリハット報告を集計し、分析する事で再発防止につなげていく。
- ③重大事故・事故・ヒヤリハットとケースに合せ状況分析、同様の事故を入居者全員に対し予防できるよう情報共有を行う。

(2) 委員会実績

| 実施年月日 | 内容 | 担当 |
|----------------|---|------|
| 通年 | 事故報告書の集計、再発防止策のアセスメント 情報共有、センサーマットの使用状況、身体拘束有無の確認 アンガーマネジメントの実施・集計(3ヶ月毎に実施) | 担当委員 |
| | 【前年度までは虐待の芽チェックリストを実施していたが、介護職のストレス軽減と怒りの原因を整理して適切に対処できるようにする為、6月よりアンガーマネジメントを取り入れた】 | |
| | 【年間集計】 ・事故報告 計 240件 ・ヒヤリハット 計 54件 重大事故 ・骨折事故 計 4件 | |
| 令和4年10月、令和5年1月 | 令和4年10月(2件)・1月(2件)に骨折事故が発生。 (1)左大腿骨頸部骨折 (2)左大腿骨頸部骨折 (3)左大腿骨転子部骨折 (4)右恥坐骨骨折 | |
| | 【事故発生状況】 (1)(2)(3)については、転倒等の直接骨折につながる原因は確認できず。 (4)居室で転倒 | |
| | 【改善内容】 ・(1)(2)(3)については、直接原因が確認できていないため、介護方法等の見直しを行い、危険と思われる介助方法の変更と、職員間のケアの統一を図った。 ・状態観察を正確に伝達したのち、早期の受診ができるよう各部情報共有できるようにする。 ・トイレ誘導時間を把握する為、AAMSを使用する。 【新規入居者・看取りになった方・退院してきた方を優先】 | |
| 通年 | 身体拘束廃止、虐待防止について 【年間集計】 ・センサーマットの使用状況 2件 離床時転倒の恐れある為、センサーマットを使用していた。 ・身体拘束実施者 0件 | 担当委員 |

(3) 研修実績

※ 7.業務改善委員会 (3)研修実績 参照

10. 防災委員会

(1) 目標

- ①避難訓練実施の際に、地域と連携し参加していただける方法を検討する。
- ②大規模災害を想定し、指定避難所への避難訓練を実際に行い、必要人数や時間、方法等のマニュアル化を行う。
- ③災害発生時の業務継続計画やマニュアルの見直しを行い、大規模災害に備える。

(2) 訓練実績

| 実施年月日 | 内容 | 担当 |
|------------|---|-------|
| 令和4年4月21日 | 自主避難訓練(昼間、出火場所秋ユニット想定)、防災設備・誘導備品点検 入所者の安全確保と避難経路の確認と振り返り | 防火管理者 |
| 5月24日 | 新型コロナ流行により中止 | |
| 6月28日 | 自主避難訓練(昼間、出火場所春ユニット想定)、防災設備・誘導備品点検 入所者の安全確保と避難経路の確認と振り返り | 防火管理者 |
| 7月26日 | 新型コロナ流行により中止 | |
| 8月 | 施設内コロナ対応中により中止 | |
| 9月27日 | 新型コロナ流行により中止 | |
| 10月25日 | 新たに変更した緊急連絡網による伝達訓練の実施 | 防火管理者 |
| 11月～令和5年2月 | 新たに導入予定ICT機器を使用した避難誘導マニュアルの作成 | 防災委員 |
| 令和5年3月25日 | 自主避難訓練(夜間、出火場所春ユニット想定)、防災設備・誘導備品点検 入所者の安全確保と避難経路の確認と振り返り | 防火管理者 |
| | | |

(3) 研修実績

※ 7.業務改善委員会 (3)研修実績 参照

11. 感染症・褥瘡対策委員会

(1) 目標

- ①介護従事者として、すべての職員が感染症及び褥瘡対策における知識並びに技能の習得を目指す。
 ②変化する感染症の情報を常に収集し、早期予防及び感染拡大防止対策を検討し徹底する。
 ③感染症の施設内発生に備え、緊急事態に対応出来る体制を作る。

(2) 委員会実績

| 実施年月日 | 内容 | 担当 |
|----------------------|---|----|
| 令和4年4月12日 | 褥瘡発生者の経過及び今後の治療方針の報告 エアマット等の使用状況を確認し必要性等を検討 | 委員 |
| 5月17日 | 褥瘡発生者の経過及び今後の治療方針の報告 エアマット等の使用状況を確認し必要性等を検討 | 委員 |
| 6月14日 | 褥瘡発生者の経過及び今後の治療方針の報告 エアマット等の使用状況を確認し必要性等を検討 | 委員 |
| 7月12日 | 褥瘡発生者の経過及び今後の治療方針の報告 エアマット等の使用状況を確認し必要性等を検討 | 委員 |
| 8月23日 | 褥瘡発生者の経過及び今後の治療方針の報告 エアマット等の使用状況を確認し必要性等を検討 | 委員 |
| 9月13日 | 褥瘡発生者の経過及び今後の治療方針の報告 エアマット等の使用状況を確認し必要性等を検討 | 委員 |
| 10月11日 | 褥瘡発生者の経過及び今後の治療方針の報告 エアマット等の使用状況を確認し必要性等を検討 | 委員 |
| 10月28日 11月12日、17日 | インフルエンザ予防接種実施(入所者) | 医師 |
| 10月28日 11月12日、17日 | インフルエンザ予防接種実施(職員) | 医師 |
| 11月9日 | 褥瘡発生者の経過及び今後の治療方針の報告 エアマット等の使用状況を確認し必要性等を検討 | 委員 |
| 12月7日 | 褥瘡発生者の経過及び今後の治療方針の報告 エアマット等の使用状況を確認し必要性等を検討 | 委員 |
| 令和5年1月17日 | 褥瘡発生者の経過及び今後の治療方針の報告 エアマット等の使用状況を確認し必要性等を検討 | 委員 |
| 2月6日 | 吐物処理マニュアル見直し、改定 | 委員 |
| 2月8日 | 褥瘡発生者の経過及び今後の治療方針の報告 エアマット等の使用状況を確認し必要性等を検討 | 委員 |
| 2月8日 | ノロウイルスの嘔吐処理、ガウン・グローブの着脱シミュレーション実施 ※各ユニット代表者1名選出し行う | 委員 |
| 3月14日 | 褥瘡発生者の経過及び今後の治療方針の報告 エアマット等の使用状況を確認し必要性等を検討 | 委員 |

(コロナウイルス関連)

| 実施年月日 | 内容 | 担当 |
|-------------------|--|-----|
| 令和4年4月17日 | 感染状況の確認と感染予防のための3密や行動自粛の徹底 手指消毒・換気・マスク着用の徹底 | 委員 |
| 4月28日 | 施設内コロナ発生に伴う緊急対策会議 | 担当者 |
| 5月15日 | 新型コロナウイルスWEB研修 | 担当者 |
| 5月17日 | 感染状況の確認と感染予防のための3密や行動自粛の徹底 手指消毒・換気・マスク着用の徹底 | 委員 |
| 6月14日 | 感染状況の確認と感染予防のための3密や行動自粛の徹底 手指消毒・換気・マスク着用の徹底 | 委員 |
| 7月2日 | 窓越し面会開始 | |
| 7月12日 | 感染状況の確認と感染予防のための3密や行動自粛の徹底 手指消毒・換気・マスク着用の徹底 | 委員 |
| 7月22日、8月29日、9月16日 | 新型コロナワクチン接種(4回目):利用者・職員 | 医師 |
| 8月2日 | 新型コロナウイルス緊急対策会議 窓越し面会中止 | 担当者 |
| 8月4日 | 新型コロナウイルス緊急対策会議 | 担当者 |
| 8月20日 | 窓越し面会再開 | |
| 8月23日 | 感染状況の確認と感染予防のための3密や行動自粛の徹底 手指消毒・換気・マスク着用の徹底 | 委員 |
| 8月31日 | 新型コロナウイルス緊急対策会議 | 担当者 |
| 9月13日 | 感染状況の確認と感染予防のための3密や行動自粛の徹底 手指消毒・換気・マスク着用の徹底 | 委員 |
| 10月11日 | 感染状況の確認と感染予防のための3密や行動自粛の徹底 手指消毒・換気・マスク着用の徹底 | 委員 |
| 11月2日 | 新型コロナウイルス緊急対策会議 | 担当者 |
| 11月9日 | 感染状況の確認と感染予防のための3密や行動自粛の徹底 手指消毒・換気・マスク着用の徹底 | 委員 |
| 11月21日 | 新型コロナウイルス緊急対策会議 | 担当者 |
| 11月26日 | 新型コロナウイルス緊急対策会議 | 担当者 |
| 11月29日 | 新型コロナウイルス緊急対策会議 | 担当者 |
| 12月7日 | 感染状況の確認と感染予防のための3密や行動自粛の徹底 手指消毒・換気・マスク着用の徹底 | 委員 |
| 令和5年1月17日 | 感染状況の確認と感染予防のための3密や行動自粛の徹底 手指消毒・換気・マスク着用の徹底 | 委員 |
| 1月30日、2月3日 | 新型コロナワクチン接種(5回目):利用者・職員 | 医師 |
| 2月8日 | 感染状況の確認と感染予防のための3密や行動自粛の徹底 手指消毒・換気・マスク着用の徹底 | 委員 |
| 3月14日 | 感染状況の確認と感染予防のための3密や行動自粛の徹底 手指消毒・換気・マスク着用の徹底 | 委員 |

(3) 研修実績

※ 7.業務改善委員会 (3) 研修実績 参照

12. 行事・広報委員会

(1) 目標

- ①季節ごとの行事や各種イベント・レクリエーションにより、ご利用者同士のコミュニケーションの場を提供し、脳や喉を刺激しQOL(人生の質)を高める。
- ②役割を担うことで自尊感情を取り戻し意欲を高める。
- ③イベントやゲームを企画し、身体機能の維持向上を目指す。
- ④昔を思い出し、心の安定につなげる。
- ⑤広報誌を発行して施設のPRや情報発信を行い、広く地域と連携していく。

(2) 委員会実績

| 実施年月日 | 内容 | 担当 |
|-----------|----------------------------------|---------|
| 令和4年4月12日 | 4月行事について 5月行事について | |
| 5月17日 | 秋祭りの開催について 小夏祭りについて | |
| 6月14日 | 6月行事について 小夏祭りについて ハス園見学について | |
| 7月12日 | 小夏祭りについて ハス園見学の反省 秋祭りについて | |
| 8月23日 | 新型コロナ発生に伴い中止 | |
| 9月13日 | 運動会について | |
| 10月11日 | 12月行事について(クリスマス会) 紅葉狩りについて | |
| 11月15日 | 12月行事について(クリスマス会) 1月行事について(正月飾り) | |
| 12月17日 | 1月行事について(初詣) | |
| 令和5年1月17日 | 2月行事について(節分) 3月行事について(ひな祭り) | |
| 2月21日 | 3月行事について(ひな祭り) 4月行事について(お花見) | |
| 3月14日 | 4月の行事について(お花見) 5月行事について | |
| 通年第2,4週 | 各ユニット委員による委員会開催 | 各ユニット委員 |

12. 行事・広報委員会

(3) 行事開催実績

| 実施年月日 | 内 容 | 担当者 |
|---------------------|--|------------------|
| 令和4年4月11日 ～4月15日 | お花見(桜) 場 所 棚倉城跡・赤館・花園・社川 検温・消毒・マスク着用し感染対策を万全にして棚倉町の名所満開の桜を車で巡って見学された。 | 事務室職員 ユニット職員 |
| 10月11日 ～10月15日 | 秋祭り 各ユニットに御神輿やボードに飾り付けをし風船バレーなどのゲームやカラオケ機械を設置し歌っていただいた。最後は全員で村祭りなど祭りにちなんだ歌を合唱された。 | ユニット職員 |
| 12月24日 | クリスマス会 クリスマスケーキ作り・クリスマスソングや童謡合唱・クリスマスプレゼント進呈【プレゼント】各ユニット別【おやつ】手作りケーキ 各ユニットにておやつレクの日クリスマスケーキ作りをし会食とみんなで歌を合唱する。 サンタクロースに扮した職員が入居者様1人1人にプレゼントを渡した。 | 事務室職員 ユニット職員 |
| 令和5年1月2日 ～1月6日 | 初詣 地域交流スペースにほたる神社を造った。初詣・おみくじ・絵馬に願い事を書き祈願した。 甘酒を飲まれ、福笑いや獅子舞などの遊びをしてお正月気分を楽しんでいただいた。 | ユニット職員 |
| 2月3日 | 節分 豆まき 事前に鬼の塗り絵と新聞紙を丸めて準備していただいた。 鬼に扮した職員を豆を(新聞紙を丸めた)ぶつけて退治する。 今年も感染対策で各ユニットで行った。 | ユニット職員 |
| 4月、7月、8月 | コロナの影響で行事は中止になったが施設周りの散歩などにより気分転換を図る。 | |
| 入居者様の誕生日 当日 | 誕生会 【誕生日プレゼント】お祝い色紙 【おやつ】ケーキ、パバロア等 | 各ユニット職員 管理栄養士 |

(4) その他実績

| 実施年月日 | 内 容 | 担当者 |
|-----------|--|------|
| 通年 | 広報誌の発行 年4回(4月、7月、10月、1月)『四季だより ほたる』を発行 | 事務職員 |
| 令和4年4月15日 | 第28号 発行 | |
| 7月15日 | 第29号 発行 | |
| 10月15日 | 第30号 発行 | |
| 令和5年1月15日 | 第31号 発行 | |

13. 外部研修参加実績

| 実施年月日 | 主催団体等 | 研修内容 | 参加人数 |
|--------|---------------|---------------------|--------------|
| 令和4年4月 | 福島県老人福祉施設協議会 | 認知症ケア研修会 ※動画配信 | 58名 |
| 7月 | 公益財団法人日本栄養士会 | 施設サービスにおける加算の算定について | 2名 |
| 8月 | 福島県立医大 | 個人防護具の着脱について ※動画配信 | 全職員 |
| 9月 | 福島県老人福祉施設協議会 | 生活相談員研修会 ※動画配信 | 3名 |
| 10月 | 福島県老人福祉施設協議会 | 虐待防止・人権擁護について ※動画配信 | 全職員 |
| 令和5年3月 | パラマウントベット株式会社 | 褥瘡対策WEBセミナー | 看護職員 介護職員 |
| 3月2日 | 福島県県南保健福祉事務所 | 新型コロナウイルス感染症対策研修会 | 2名 |

14. 地域交流実績

| 実施年月日 | 団体 | 内容 | 人員 |
|-----------|--------------------|----------------|----|
| 令和4年4月15日 | 棚倉町長 | 米寿祝訪問 | 3名 |
| 5月17日 | 棚倉町長 | 米寿祝訪問 | 3名 |
| 12月13日 | 棚倉町長 | 米寿祝訪問 | 3名 |
| 12月21日 | 棚倉町社会福祉協議会 | 歳末助け合い募金配分金贈呈 | 2名 |
| 令和5年2月14日 | 棚倉町長 | 米寿祝訪問 | 3名 |
| 2月14日 | 株式会社シーズ | バレンタインチョコレート贈呈 | 2名 |
| 2月20日 | 県南保健福祉事務所長 棚倉町長 | 賀寿祝贈呈 | 6名 |
| 2月24日 | 県南保健福祉事務所長 棚倉町長 | 賀寿祝贈呈 | 6名 |
| 3月3日 | 棚倉町長 | 米寿祝訪問 | 3名 |

「相談支援事業所ひだまり」事業報告書

令和5年3月現在

1 市町村別契約者数

単位:人数

| | 須賀川 | 鏡石 | 天栄 | 矢吹 | 田村 | 富岡 | 三春 | 福島 | 会津 | 会津坂下 | 足立区 | その他 | 計 |
|----|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|------|-----|-----|-----|
| 児童 | 140 | 8 | 1 | 1 | | | | | | | | | 150 |
| 成人 | 38 | 10 | | | 1 | 1 | 1 | 6 | 5 | 1 | 1 | 1 | 65 |
| 計 | 178 | 18 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 6 | 5 | 1 | 1 | 1 | 215 |

2 月別請求件数(国保連)

※計画・モニタリング総数

令和元年度

単位:件数

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 計 |
|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|
| 児童 | 13 | 24 | 10 | 12 | 20 | 11 | 11 | 4 | 22 | 13 | 11 | 7 | 158 |
| 成人 | 5 | 6 | 5 | 8 | 1 | 5 | 11 | 3 | 9 | 6 | 4 | 5 | 68 |
| 計 | 18 | 30 | 15 | 20 | 21 | 16 | 22 | 7 | 31 | 19 | 15 | 12 | 226 |

令和2年度

単位:件数

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 計 |
|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|
| 児童 | 11 | 18 | 18 | 19 | 21 | 22 | 19 | 12 | 19 | 18 | 24 | 17 | 218 |
| 成人 | 5 | 5 | 5 | 4 | 7 | 5 | 7 | 9 | 7 | 7 | 2 | 7 | 70 |
| 計 | 16 | 23 | 23 | 23 | 28 | 27 | 26 | 21 | 26 | 25 | 26 | 24 | 288 |

令和3年度

単位:件数

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 計 |
|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|
| 児童 | 23 | 24 | 17 | 29 | 27 | 23 | 19 | 19 | 23 | 26 | 21 | 24 | 275 |
| 成人 | 6 | 9 | 5 | 13 | 5 | 20 | 5 | 8 | 5 | 9 | 5 | 7 | 97 |
| 計 | 29 | 33 | 22 | 42 | 32 | 43 | 24 | 27 | 28 | 35 | 26 | 31 | 372 |

令和4年度

単位:件数

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 計 |
|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|
| 児童 | 27 | 23 | 21 | 23 | 33 | 35 | 20 | 18 | 28 | 26 | 25 | 28 | 307 |
| 成人 | 12 | 6 | 8 | 12 | 8 | 14 | 3 | 7 | 9 | 13 | 11 | 4 | 107 |
| 計 | 39 | 29 | 29 | 35 | 41 | 49 | 23 | 25 | 37 | 39 | 36 | 32 | 414 |

3 令和4年度 請求金額

単位:円

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 計 |
|----|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|-----------|
| 児童 | 402,260 | 378,080 | 355,100 | 390,040 | 557,440 | 596,660 | 339,980 | 326,220 | 457,360 | 456,200 | 443,060 | 471,680 | 5,174,080 |
| 成人 | 186,940 | 95,900 | 117,640 | 168,840 | 124,500 | 213,780 | 43,520 | 109,820 | 124,120 | 188,000 | 154,540 | 59,440 | 1,587,040 |
| 計 | 589,200 | 473,980 | 472,740 | 558,880 | 681,940 | 810,440 | 383,500 | 436,040 | 581,480 | 644,200 | 597,600 | 531,120 | 6,761,120 |

4 総括

児童の新規での依頼が年々増えている状況は続いている。令和2年度から相談支援専門員が1名増、令和4年度からさらに1名増え3人体制となり、機動力が増したためモニタリングを少しずつ充実させることができ、結果として件数も伸びてきている。